

令和元年度

東予東部ものづくり

若年人材確保対策協議会

事業報告書

目次

項目	ページ
第1章 概要	1
第2章 理系大学生等人材確保対策事業	
1 ものづくり企業見学会	3
2 ものづくり企業出張講座	17
3 ものづくり企業魅力発信能力アップセミナー	47
4 意見交換会	50
第3章 中南予高校生の就職促進事業	
1 高校生向け東予東部ものづくり企業紹介パンフレット作成	58
2 東予東部ものづくり企業合同説明会及び企業見学会	59
3 ものづくり産業に対する意識調査	68
第4章 令和元年度 協議会事業報告書の作成・配布について	69
〔報告書〕 東予東部ものづくり産業に対する意識調査	別冊

この事業及び報告書についてのお問い合わせ先

東予東部ものづくり若年人材確保対策協議会 事務局
(愛媛県東予地方局 商工観光室)

〒793-8516 愛媛県西条市喜多川 796-1

TEL : 0897-56-1300 (内線 462) FAX : 0897-56-1308

E-Mail : tou-syoko@pref.ehime.lg.jp

第1章 概要

1 東予東部ものづくり若年人材確保対策協議会について

(1) 目的

東予東部地域の「ものづくり企業」が抱える人材不足等の課題に対応するため、県、3市、愛媛大学、新居浜工業高等専門学校、地元経済団体を構成員とした「東予東部ものづくり若年人材確保対策協議会」を設立し、この協議会を実施主体として、愛媛大学理系学部、新居浜工業高等専門学校及び中南予高校の学生、教員を対象に、企業が自社を積極的にPRできる場を提供して就職につなげ、優秀な人材の確保によりものづくり産業の振興、若者の定着、地域の活性化を図ることを目的とする。

(2) 設立総会及び第一回総会

平成31年4月23日（火曜日）

(3) 構成員

役職	氏名	現職名
委員	赤間 道夫	愛媛大学 COC+推進コーディネーター 教授
	吉川 貴士	新居浜工業高等専門学校 地域連携部門長 教授
	秦 誠一	新居浜商工会議所 専務理事
	野田 厚	西条商工会議所 専務理事
	利藤 謙二	四国中央商工会議所 専務理事
	山下 建樹	周桑商工会 事務局長
	石水 司	土居町商工会 事務局長
	秦 恭裕	愛媛県 東予地方局産業経済部長
	赤尾 禎司	新居浜市 経済部長
	明比 卓志	西条市 産業経済部長
宮崎 博夫	四国中央市 経済部長	
オブザーバー	三浦 清孝	愛媛大学 大学院理工学研究科工学部イノベーションセンター 教授
	松本 賢哉	愛媛大学 社会連携推進機構 教授（地域連携コーディネーター）

(4) 登録企業数

75社

【内訳】
新居浜市の企業 39社
西条市の企業 22社
四国中央市の企業 14社

2 事業概要

1 理系大学生等人材確保対策事業(愛媛大学理系学部生、新居浜工業高等専門学校生)			
ものづくり企業 見学会	学生や教授・教員らに直接、生産現場を案内し、自社の魅力や雰囲気やPR。	【対象】 新居浜 西条 の企業	【業務委託先】 一般社団法人新居浜ものづくり人材育成協会
ものづくり企業 出張講座	大学・高専に赴き、直接、学生に講義形式で十分な時間を取って、自社の技術力や将来性を説明。		
ものづくり企業 魅力発信能力アップ セミナー	採用活動に役立てるため、自社企業の魅力発信のスキルアップのために外部講師を招いてセミナーを実施。		
意見交換会	就職動向等の情報共有のために、大学・高専の教授・教員と企業の人事・採用担当者の意見交換会を実施。		
協議会事業報告書の 作成・配付	協議会事業の実施内容や参加企業・参加学生のアンケート結果等を取りまとめ、登録企業等に配布。		
2 中・南予高校生の就職促進事業(中・南予の高校生〔全学科〕)			
ものづくり企業 紹介パンフレット作成	東予東部のものづくり企業の認知度向上を図るため、パンフレットを作成し、中・南予の高校等に配布。	【対象】 新居浜 西条 四国中央 の企業	【業務委託先】 セーラー広告株式会社
ものづくり企業 見学会・合同説明会	中南予の高校生に東予東部のものづくり企業への就職を促すため、就職指導教諭を対象に企業見学会や説明会を実施。		
ものづくり産業に対する意識調査	採用活動に役立てるため、中南予高校生の東予東部のものづくり産業に対する意識調査を行い、報告書を作成・配布。		【業務委託先】 株式会社いよぎん地域 経済研究センター

第2章 理系大学生等人材確保対策事業

1 ものづくり企業見学会

(1) 目的

愛媛大学・新居浜工業高等専門学校の学生と教授を対象に新居浜西条のものづくり企業の製造現場である工場等を見学し、当該企業に対する学生の認知度を高め、就職を促進させることを目的とする。

(2) 実施状況

	愛媛大学	新居浜工業高等専門学校
開催日	令和元年9月9日(月曜日) 10日(火曜日)	令和元年9月13日(金曜日)
参加者	農学部3回生、修士1回生 25名	全学科 主に4年生 41名
実施内容	企業説明、工場見学等	
見学企業	※バス1台で2日間実施し、計6社訪問 ・大磯タオル株式会社 ・越智機械工業株式会社 ・花王サニタリープロダクツ愛媛株式会社 ・株式会社クック・チャム四国 ・株式会社志賀商店 ・株式会社トップシステム	※バス4台に分乗して、延べ12社訪問 ・株式会社一宮工務店 ・有限会社SPC ・株式会社大石工作所 ・越智機械工業株式会社 ・住友重機械イオンテクノロジー株式会社 ・株式会社曾我部鐵工所 ・株式会社田口工業所 ・株式会社トップシステム ・登尾鉄工株式会社 ・株式会社マルヤス ・丸重商事株式会社 ・株式会社三好鉄工所

(3) 実施結果

参加した学生のアンケート結果では、今回の企業見学会で初めて知った会社もあり、企業の技術力や魅力など具体的な事業内容を知ることができたなど、概ね好評であった。

企業からは、学生に直に説明できる機会は貴重であり、継続実施を望む声が多かった。

資料1. 愛媛大学 ものづくり企業見学会実施状況及びアンケート結果

(1) 実施状況

○大磯タオル株式会社



○越智機械工業株式会社



○花王サニタリープロダクツ愛媛株式会社



○株式会社クック・チャム四国



○株式会社志賀商店



○株式会社トップシステム



(2) 参加学生に対するアンケート 集計結果 (アンケート回収数 23名分)

設問 1 日で見学する企業の数について回答してください。

選択肢	①多かった	②ちょうど良かった	③少なかった	当該設問未回答
回答数	11人	10人	1人	1人

設問 1社あたりの見学時間について回答してください。

選択肢	①長かった	②ちょうど良かった	③短かった	当該設問未回答
回答数	3人	13人	6人	1人

設問 見学先企業から受けた説明について回答してください。

選択肢	見学人数	①分かりやすかった	②ふつう	③分かりにくかった
(株)クック・チャム 四国	23人	16人	7人	0人
花王サニター プロダクツ愛媛(株)	23人	19人	4人	0人
越智機械工業(株)	23人	5人	14人	4人
(株)志賀商店	23人	19人	4人	0人
(株)トップシステム	23人	14人	6人	3人
大磯タオル(株)	23人	7人	15人	1人

設問 興味深かった点、参考になった点、学んだこと、その他ご意見や感想について、具体的にあれば回答してください。

- ・会社それぞれ思いがある事が分かった。全て学びが深く、参加して良かったと思った。第2回もして欲しいくらいです。
- ・様々な業種を見て面白かったです。
- ・1日3社を2日続けては体力的に少しきつかったです。見学した中で、一番楽しかったのは、クック・チャムでしたが、どの企業も様々な趣向を凝らして成長していることは良く分かりました。顧客のニーズに答えることの出来る企業がやはり競争の中では強いと感じました。
- ・楽しかったです。
- ・短い時間ではあったが、社風や企業理念などを知ることができて良い経験になりました。
- ・志賀商店の理念がとても良いと思った。
- ・大磯タオルでの今治タオルの現状を質問した回答として、結婚式での利用が増えているという

事を知って驚いた。

- ・自分が興味の無かった分野も見てみると面白い。

(3) 受入企業に対するアンケート集計結果 (アンケート回収数 6社分)

設問 実施時間についてお答えください。

選択肢	回答数
①短い	1社
②長い	0社
③ちょうど良い	5社

設問 前問で「①短い」または「②長い」と回答された企業にお聞きします。ちょうど良い時間はどのくらいですか。時間を下記に記載してください。

- ・120分

設問 企業見学を受け入れていただいた学生の人数についてお答えください。

選択肢	実施時間回答数
①少ない	0社
②多い	2社
③ちょうど良い	4社

設問 前問で「①少ない」または「②多い」と回答された企業にお聞きします。ちょうど良い人数はどのくらいですか。人数を下記に記載してください。

- ・20人
- ・5～10人

設問 今回の企業見学会の実施方法について、総合的な満足度をお答えください。

選択肢	回答数
①満足	4社
②やや満足	2社
③やや不満	0社
④不満	0社

設問 前問で「③やや不満」「④不満」を選んだ企業は、具体的な不満点や今後改善すべき事項等を教えてください。

(該当なし)

設問 その他ご意見、ご感想がありましたら、自由に記載をお願いいたします。

- ・説明など至らぬ点があったかと思いますが、真剣に聞いてくれる学生さんにエネルギーをもら

いました。

- この度は愛媛大学学生の皆様と交流する機会を提供頂き、誠にありがとうございました。弊社は工場見学を積極的に受け入れておりますので、このような機会があれば、また、是非お声がけ頂ければ幸いです。
- たくさんの学生に企業を知ってもらえる良い機会だと思います。今後ともよろしく願いいたします。
- 仕事とは何かについて、15分～30分くらい大学生と企業のスタッフと意見交換する時間があれば良いと感じました。

資料 2. 新居浜工業高等専門学校 ものづくり企業見学会実施状況及びアンケート結果

(1) 実施状況

○株式会社一宮工務店



○有限会社SPC



○株式会社大石工作所



○越智機械工業株式会社



○住友重機械イオンテクノロジー株式会社



○株式会社曾我部鐵工所



○株式会社田口工業所



○株式会社トップシステム



○登尾鉄工株式会社



○株式会社マルヤス



○丸重商事株式会社



○株式会社三好鉄工所



(2) 参加学生に対するアンケート 集計結果 (アンケート回収数 35名分)

設問 1日で見学する企業の数について回答してください。

選択肢	①多かった	②ちょうど良かった	③少なかった
回答数	3人	31人	1人

設問 1社あたりの見学時間について回答してください。

選択肢	①長かった	②ちょうど良かった	③短かった
回答数	2人	26人	7人

設問 見学先企業から受けた説明について回答してください。

選択肢	見学人数	①分かりやすかった	②ふつう	③分かりにくかった
(株)マルヤス	4人	4人	0人	0人
登尾鉄工(株)	4人	4人	0人	0人
(株)一宮工務店	4人	3人	1人	0人
(有)S P C	8人	3人	4人	1人
(株)大石工作所	8人	5人	3人	0人
(株)曾我部鐵工所	8人	3人	5人	0人
(株)三好鉄工所	14人	12人	2人	0人
丸重商事(株)	14人	11人	2人	1人
(株)田口工業所	14人	14人	0人	0人
越智機械工業(株)	9人	4人	3人	2人
住友重機械 イオンテクノロジー(株)	9人	7人	2人	0人
(株)トップシステム	9人	5人	4人	0人

設問 興味深かった点、参考になった点、学んだこと、その他ご意見やご感想について、具体的にあれば回答してください。

- ・それぞれの企業ごとの違いがとても分かりやすかった。人事・採用の話をもう少し聞けるとよかった。
- ・全社に共通していることは、チャレンジできる積極性のある人を求めていることは参考になった。環境に大変気を配っている企業で、良い企業だと思った。
- ・マルヤスは、他にないものをつくるということが印象深かった。
- ・世に出ている製品が沢山の失敗を重ねて作られているものだとわかり、これからのものづくりにおいて、失敗を大切にしていきたいと思った。
- ・今まで知らなかった企業の事を短い時間で知ることができた。少し時間が物足りない感じだった。
- ・地元で全国規模で根付いている企業があることを初めて知ったので、今後の就活に活かしていきたい。
- ・地元の企業を知る良い機会になった。
- ・普段、工場見学に行く機会がないので、とても有意義な時間であった。
- ・それぞれの企業の強みを知れて参考になった。
- ・田口工業所のアルミ技術が全国レベルで高い事に驚いた。
- ・企業の具体的な内容等、知ることができて勉強になった。
- ・企業の特長だけでなく、進路の考え方や仕事の捉え方など、人生において大きく役立つ話を聞いて良かった。
- ・多くの企業を見ることができてよかった。ほとんどの場所で機械の知識が必要であることが分かったが、それ以外に必要な知識が知りたかった。
- ・自慢できる仕事につけるのはとてもいいなと思った。将来について役立つ話がたくさんあって良かった。
- ・大企業が一概に良いとは言えない。
- ・新居浜市内の中小企業でも、そこでしか作れないものがあり、そういった企業の魅力を知ることができた。時間が短く、良く分からない部分もあったので、もう少し時間があるとより良いと思った。
- ・今、世の中で言われている貿易摩擦や世界の関係などは実際にはそこまで大きな影響は出ていないように感じられた。日本でもトップクラスの会社から中小企業の技術まで幅広く知ることができ、非常に良い経験になった。
- ・インターン等で行ってみたい。
- ・3つの会社、それぞれが別の分野の会社だったので、最後まで楽しめた。
- ・学んだことが活かそうなことが多くて良かった。
- ・どんな仕事をしているかよくわかった。将来のためになる話だった。

(3) 受入企業に対するアンケート集計結果 (アンケート回収数 12社分)

設問 実施時間についてお答えください。(該当する回答を○で囲んでください。)

選択肢	回答数
①短い	1社
②長い	0社
③ちょうど良い	11社

設問 前問で「①短い」または「②長い」と回答された企業にお聞きします。ちょうど良い時間はどのくらいですか。時間を下記に記載してください。

・90～120分

設問 企業見学を受け入れていただいた学生の人数についてお答えください。

選択肢	実施時間回答数
①少ない	2社
②多い	0社
③ちょうど良い	10社

設問 前問で「①少ない」または「②多い」と回答された企業にお聞きします。ちょうど良い人数はどのくらいですか。人数を下記に記載してください。

・10人

・20人

設問 今回の企業見学会の実施方法について、総合的な満足度をお答えください。

選択肢	回答数
①満足	6社
②やや満足	4社
③やや不満	2社
④不満	0社

設問 前問で「③やや不満」「④不満」を選んだ企業は、具体的な不満点や今後改善すべき事項等を教えてください。

- ・参加人数が4名と予定より少なく残念でした。別日程なら参加者数はもう少し増えたと思います。
- ・時間が短く、駆け足での説明となった。(飛ばしすぎましたが)
- ・学生には、事前に簡単に見学企業のことを調べてほしい。

設問 その他ご意見、ご感想がありましたら、自由に記載をお願いいたします。

- ・説明など至らぬ点があったかと思いますが、真剣に聞いてくれる学生さんにエネルギーをもらいました。
- ・今回の見学を通じて、ものづくりの楽しさを知ってもらい、新居浜、県内全体の就職率アップにつながれば幸いです。
- ・また、このような企画を実施して声をかけてください。一緒にものづくりをできる企画などあればいいと思います。
- ・お世話になりありがとうございました。また、お声かけください。
- ・素晴らしい機会を与えていただき、感謝しております。次年度も、もし、同じようなことがありましたら、是非、参加したいです。
- ・学生が夏休みということもあり、参加人数が少なく感じた。企業側としても、当初の人数から当日までにかなり減ったので、学生への告知方法などに疑問を感じた。
- ・スタッフの方、暑い中をご対応いただき、誠にありがとうございました。

2 ものづくり企業出張講座

(1) 目的

愛媛大学・新居浜工業高等専門学校の授業において、新居浜西条のものづくり企業が講演し、自社の仕事の魅力や技術力等をPRし、企業の知名度向上を図ることを目的とする。

(2) 実施状況

愛媛大学	新居浜工業高等専門学校
理学部 ○開催日 令和元年12月11日(水曜日) ○受講生 理学部全学科2回生 73名 ○講演企業 (有)SPC (株)トップシステム	機械工学科 ○開催日 令和元年10月30日(水曜日) ○受講生 3・4年生 80名 ○講演企業 (株)アイワ技研 (株)一宮工務店
	電気情報工学科 ○開催日 令和元年11月12日(火曜日)、 11月18日(月曜日) ○受講生 3年生 41名 ○講演企業 (株)トップシステム 花王サニタリープロダクツ愛媛(株)
農学部 ○開催日 令和元年10月31日(木曜日) ○受講生 愛媛大学農学部2回生、大学院 農学研究科1回生 31名 ○講演企業 (株)サイプレス・スナダヤ 三王ハウジング(株)	電子制御工学科 ○開催日 令和元年11月1日(金曜日)、 11月15日(金曜日) ○受講生 3年生 39名 ○講演企業 住友重機械イオンテクノロジー(株) (株)マルヤス
	生物応用化学科 ○開催日 令和元年12月12日(木曜日) ○受講生 4年生 40名 ○講演企業 (株)クック・チャム四国 (有)SPC
	環境材料工学科 ○開催日 令和元年11月5日(火曜日)、 12月10日(火曜日) ○受講生 3年生 41名 ○講演企業 丸重商事(株) 愛媛小林製薬(株)

(3) 講演内容

- ・企業概要の説明
- ・会社概要・歴史・製品内容、保有技能・技術等

(4) 実施結果

受講した学生のアンケート結果では、企業の担当者の話を間近に聞いたことで、企業の詳細な仕事内容や自分のスキルの活かし方等について勉強になったなど、概ね好評であった。

企業からも、学生に対して講義形式で説明する機会は貴重であり、継続実施を望む声が多かった。

資料 1. 愛媛大学 ものづくり企業出張講座実施状況及びアンケート結果

(1) 実施状況

① 理学部

○ 講師

有限会社SPC 総務人事部 課長 越智 博 様

企画開発部 安藤 孝浩 様



○ 講師

株式会社トップシステム 経営企画室長 中島 克茂 様

技術部 今井 七夏 様



②農学部

○ 講師

株式会社サイプレス・スナダヤ 代表取締役社長 砂田 和之 様



○ 講師

三王ハウジング株式会社 代表取締役 秦 照佳 様
住環営業部 阿部 佑 様
建材部 安藤 健次 様



(2) 参加学生に対するアンケート集計結果

①理学部 (アンケート回収数 73 名分)

設問 1 日で見学する企業の数について回答してください。

選択肢	①多かった	②ちょうど良かった	③少なかった
回答数	1 人	70 人	2 人

設問 1 社あたりの講演時間について回答してください。

選択肢	①長かった	②ちょうど良かった	③短かった
回答数	7 人	65 人	1 人

設問 企業の講演内容について回答してください。

選択肢	①分かりやすかった	②ふつう	③分かりにくかった
(有)SPC	45 人	27 人	1 人
(株)トップシステム	24 人	36 人	13 人

設問 興味深かった点、参考になった点、学んだこと、その他ご意見や感想について、具体的にあれば回答してください。

(有) S P C

- ・企画が 3 人というのがびっくりした。
- ・薬機法とか学べるのが良かった。
- ・化粧品が腐る事がある事に驚きました。
- ・仕事熱心な人であるという事が伝わった。
- ・1 つの商品の製造過程について詳しく知ることができました。
- ・会社内でどのように入社前に知らなかった知識を学べるのか?
- ・会社にとって大切にしている考え方を知れてすごくいい会社だなと思い、興味が湧きました。
- ・ものを作る上で、クリアしなければならない課題が多く存在すると確認できた。
- ・自社製品だけでなく、他社の製品を委託の形で製造を行う OEM は初めて知った事でした。
- ・質問コーナーは助かりました。
- ・お客さんとのヒアリングが重要で有るという点。
- ・化粧品を全くと言ってよいほど知らなかった自分でも説明が分かりました。とても良かったです。
- ・1 つ 1 つの工程について詳しく説明してもらえてイメージがしやすかった。
- ・新しい企業は従業員が新たな取り組みをしやすい点が良い。
- ・フェイスマスクができるまでの過程を知れて面白かった。モノづくりの過程は興味深いと思

った。

- ・その会社のどのようなところにやりがいを感じているのか聞く事ができて良かった。
- ・社内ですんなり部署があつてどんなことをしているのかが参考になった。また商品開発の流れや、要点が参考になった。
- ・実際に愛大卒の方が来てくれて話していただいたので、身近に感じれて良かった。
- ・薬機法は興味深かった。
- ・化粧品について色々分かって良かった。
- ・OEM 製品製造については初めて知りました。
- ・働いている方の生の声が聞けて良かったです。
- ・商品を作るにあたってたくさんの過程を通してニーズにあったものを作っているんだと思いました。開発をするにあたって大切な心得を知れたと思います。
- ・配合成分では、1%以下は順不同になる事。
- ・メモを取る習慣をつける。
- ・在学時、メモを取る習慣を身に付ける。
- ・どの様な仕事をしているかがとても分かりやすかった。
- ・商品開発に則して、一般に分かりやすいよう発表いただいたのがありがたかった。開発の仕事は興味深いと、改めて感じた。
- ・営業部では無くても、コストなどを考えないといけないのだと学びました。
- ・研究室との内容の関連性が薄いところを卒業された先輩の話で興味が湧きました。

(株)トップシステム

- ・生物学が活かせるということが興味深かった。
- ・装置のログイン画面とか機械の説明されても分からない。動画は良かった。
- ・医薬品を作るためにあんなに複雑な装置を使うのかと思いました。
- ・説明がとても分かりやすかった。動画視聴でとても雰囲気伝わった。
- ・最近の医療について知ることができました。
- ・開発や製造においてどのように妥協点を出しているのか?
- ・機械の説明を詳しくしてくださったのは、すごく興味深くて面白かったのですが、実際に働いてみてどうだったか、など就職にとって参考になる意見をもう少し聞きたかったです。
- ・1つの事柄でも様々なかわり方が有ると知った。
- ・薬品を作るための機械は今の社会情勢的に必要であるという事を学んだ。
- ・機械の使い方マニュアルを教えられても、その機械を使用しないので、どのような部署があり、どのような事をしているかという情報の方が知りたかった。
- ・会社の話をメインにして欲しかった。
- ・具体的な機器の説明が面白かった。
- ・薬品の製造会社の機械の作成は興味深い。
- ・モノを作るための機械を作る会社は、縁の下の力持ちのような存在であるので、絶対必要である会社であることが分った。
- ・どの様な人が入社しているのか詳しく知りたかった。
- ・ものづくり企業がどのような流れで製品を開発しているかが参考になった。
- ・熱意が伝わった。

- ・医療技術が難しすぎた。
- ・薬についての様々な事が分かって良かった。
- ・近代の技術はすごいと思いました。
- ・設備の紹介が詳しくて、興味がわきました。
- ・薬の製造にかかわる装置を作っているという事を知りました。日本の現在での薬の技術や治療法について最新の知識を持って、需要のある製品がどのようなものか考える必要があると思いました。
- ・ガンは免疫がきくのでガンを守っているものを壊す、そして免疫の効果を上げる事で治療している。
- ・幅広い知識が必要である。
- ・薬は大事。人それぞれに合った薬が必要。
- ・不必要な説明が多かった気が…
- ・どの様な装置を作っているかは分かったが、どのように装置を作っているかや、どんなふう
に仕事をしているかをもっと聞きたいと思った。
- ・技術に関する話が多く、技術によって仕事を得ている会社なんだなと思った。
- ・医療機器を作っている会社というものを初めて知りました。これから必要になってくる仕事
だと思いました。

②農学部（アンケート回収数 31名分）

設問 1日で見学する企業の数について回答してください。

選択肢	①多かった	②ちょうど良かった	③少なかった
回答数	2人	29人	0人

設問 1社あたりの見学時間について回答してください。

選択肢	①長かった	②ちょうど良かった	③短かった
回答数	1人	26人	4人

設問 見学先企業から受けた説明について回答してください。

選択肢	①分かりやすかった	②ふつう	③分かりにくかった
(株)サイプレス・スナダヤ	18人	12人	1人
三王ハウジング(株)	21人	10人	0人

設問 興味深かった点、参考になった点、学んだこと、その他ご意見やご感想について、具体的にあれば回答してください。

(株)サイプレス・スナダヤ

- ・環境のことや、新しい木材の利用など日本の木材の進歩の現状が伝わってきた。
- ・日本の木材におけるこれからの可能性について、深く学ぶことができて良かったです。SDGsなど覚えておきたいと思います。
- ・日本には木材が豊富にあり、有効に使うことで、社会や環境に貢献できることが分った。日本でも木材が地産地消できるようになると良いと思った。
- ・熱心なことがよく伝わってきて、プレゼンをするならああいう風にしたいと思った。木材の良さが伝わってきた。
- ・木材がどうしても必要なのか、環境に適応するのか分かった。
- ・CLTについて知れた。
- ・集成材の製作についてなど、知らない事が多く、面白かった。
- ・SDGsの話の中で、おがくずの利用法なども興味深かった。
- ・SDGsとの関連は興味深かった。スライドのパワーポイントにもう少し色があれば気を引くと思う。
- ・木材について詳しく説明して下さり、興味がわいた。
- ・思ったより大きな工場ですごいと思った。
- ・大学のうちにしておくべき事とか話してくれてありがたかった。

- ・動画を使っただけの説明が分かり易かった。
- ・木を切る事が環境破壊だと思っていることが間違いであり、木を切ったそこに新しい木を植える事が環境保護につながっているところが学びになりました。
- ・木材を扱う会社の印象が変わった。
- ・木を切っても、地球温暖化の原因である CO2 の量には関係しない。
- ・やはり、現在の日本は人口が減少しているので住宅建築が減少する傾向がある。だから、海外に向けていろいろなこだわりを持って輸出に進んでいるのでしょう。
- ・知ってはいましたが、やはり木材は多方面で良い。
- ・木の良さが良く分かりました。
- ・自社の製品、技術に対して熱意を込めて話されていたので、とても興味をひかれた。
- ・CLT 技術を使った高層の木造の建物は興味深かった。もっと他の例も見てみたい。
- ・動画の音声がかすんでマイクの声がはっきりと聞こえなかった。
- ・SDG s などの環境問題についても考えていることが分った。

三王ハウジング(株)

- ・CLT という新技術に伴って、木造建築技術が進むことを知り、面白かった。
- ・建築の事についてよく知らなかったので、学ぶことができ勉強になりました。
- ・木は燃えやすいと思っていたが、想像よりも耐火、耐震に優れていることが興味深かった。
- ・独自の自信をもって話せる技術が有るのは大きな武器になると分かった。
- ・CLT の必要性、強度
- ・家が建つ手順について知れた。
- ・集成材の加工について、初めて知る事も多かった。
- ・プレゼンとして流れが悪いと思う。
- ・動画をふまえた分かり易い内容であった。
- ・CLT とかの技術について初めて知った。
- ・CLT の加工の難しさなどが良く分かった。
- ・木材の弱点や課題を知ったうえで、その後の展開なども知ることができ、良かった。
- ・海外の CLT 建築が手掛けた巨大木材建築を紹介して頂いて驚いた。
- ・木材加工などの仕方、順序など分かり易かった。
- ・会社独自の技術や優れている技術などもっと話を聞いてみたかった。
- ・どの様にプレカットされるか、見たいと思った。
- ・興味深い内容だったが、持ち時間が少なかった。もう少し話を聞きたかった。
- ・オリンピックのアリーナの屋根に国産木材が利用されていることが分った。

(3) 講演企業に対するアンケート集計結果

①理学部（アンケート回収数 2社分）

設問 講演時間についてお答えください。

選択肢	回答数
①短い	0社
②長い	0社
③ちょうど良い	2社

設問 前問で「①短い」または「②長い」と回答された方にお聞きします。ちょうど良い時間はどのくらいですか。時間を下記に記載して下さい。

(該当なし)

設問 今回の企業出張講座について、総合的な満足度をお答えください。

選択肢	回答数
①満足	2社
②やや満足	0社
③やや不満	0社
④不満	0社

設問 前問で「③やや満足」「④不満」を選んだ企業は、具体的な不満点や今後改善すべき事項等を教えて下さい。

(該当なし)

設問 その他ご意見、ご感想、ご要望がありましたら、自由に記載をお願いいたします。

- ・学生用に準備していた資料が足りなかったもので、これからは余分にたくさん持っていこうと思いました。他企業の会社説明も聞くことが出来、学ぶ点もありました。これからは活かしていきます。また、よろしく願いいたします。
- ・毎年、生徒さんは、変わっていくため、継続的に続けられる機会を頂きたいと思います。

②農学部（アンケート回収数 2社分）

設問 講演時間についてお答えください。

選択肢	回答数
①短い	0社
②長い	0社
③ちょうど良い	2社

設問 前問で「①短い」または「②長い」と回答された方にお聞きします。ちょうど良い時間はどのくらいですか。時間を下記に記載して下さい。

（該当なし）

設問 今回の企業出張講座について、総合的な満足度をお答えください。

選択肢	回答数
①満足	1社
②やや満足	1社
③やや不満	0社
④不満	0社

設問 前問で「③やや満足」「④不満」を選んだ企業は、具体的な不満点や今後改善すべき事項等を教えて下さい。

（該当なし）

設問 その他ご意見、ご感想、ご要望がありましたら、自由に記載をお願いいたします。

・生徒さんの質問が少なく、寂しかったです。今後は、高専生の採用もできたらと思います。

資料 2. 新居浜工業高等専門学校 ものづくり企業出張講座実施状況及びアンケート結果

(1) 実施状況

① 機械工学科

○ 講師

株式会社アイワ技研 代表取締役 福留 政実 様



○ 講師

株式会社一宮工務店 チームリーダー 笠原 洋之 様



② 電気情報工学科

○ 講師

株式会社トップシステム 経営企画室長 中島 克茂 様



○ 講師

花王サニタリープロダクツ愛媛株式会社 グループリーダー 戸田 哲也 様



③ 電子制御工学科

○ 講師

住友重機械イオンテクノロジー株式会社 人事総務グループ 松本 理奈子 様



○ 講師

株式会社マルヤス 主任 石川 雄也 様



④ 応用化学科

○ 講師

株式会社クック・チャム四国 マネージャー 近澤 範亮 様



○ 講師

有限会社SPC 総務人事部 課長 越智 博 様
企画開発部 加地 眞子 様



⑤ 環境材料工学科

○ 講師

丸重商事株式会社 常務取締役 真鍋 興徳 様
総務課 板倉 宏明 様



○ 講師

愛媛小林製薬株式会社 業務グループ長 白水 裕人 様



(2) 参加学生に対するアンケート集計結果

①機械工学科 (アンケート回収数 80 名分)

設問 1 コマの講義で講演する企業の数 (2 社) について回答してください。

選択肢	①多かった	②ちょうど良かった	③少なかった
回答数	13 人	65 人	2 人

設問 1 社あたりの講演時間について回答してください。

選択肢	①長かった	②ちょうど良かった	③短かった
回答数	28 人	52 人	0 人

設問 企業の講演内容について回答してください。

選択肢	①分かりやすかった	②ふつう	③分かりにくかった
(株)アイワ技研	56 人	24 人	0 人
(株)一宮工務店	53 人	25 人	2 人

設問 興味深かった点、参考になった点、学んだこと、その他ご意見やご感想について、具体的にあれば回答してください。

(株)アイワ技研

- ・製作の段階でのことを考えて設計を行うことが大切。
- ・入社以降も疑問点は常に解消し、学ぶ、成長する姿勢
- ・資格に対する企業の取り組みが見え、企業の見方を知った。
- ・学校で学んだ事を生かせる職場が身近にあって驚きました。
- ・具体的で業務内容が理解しやすかった。
- ・設計ソフトの実演、資格の内容
- ・設計専門の会社だけあって、しんどい事もあるし、やりがいも感じられると思った。
- ・図面がすごい複雑だった。
- ・資格取得に積極的に取り組んでいると感じた。
- ・社員のキャリアアップに力を入れている所が印象的だった。実際ソフトを使っての解説が良かったが、少し何をしているのか分かりづらい部分があった。
- ・資格試験の取得を推奨し、年々技術を積み上げていく、教育プランが魅力的であった。
- ・プラント設計において重要な点や魅力などについて知ることができ、就職活動をしていくうえでとても参考になりました。
- ・CAD を使っていて、非常に難しそうだったが、使えるようになったらカッコいいと感じた。
- ・スキルアップなどの目標を会社として作っている所がとても印象に残った。
- ・設計が中心の会社で、3D CAD を使った作業が多くて、学校で役に立つ科目も有ったので、勉強を頑張ろうと思いました。
- ・機械科でとる資格が、がつつり当てはまっていたことが魅力的でした。
- ・自分がインターンシップで行った仕事以外の実務内容が知れて参考になった。
- ・努力して資格を取ればきちんと報われるのでやりがいのある会社だと感じた。
- ・アイワ技研の内容は、とても細かく説明をしていて、分かり易かった。また、実際にソフトを用いて説明を行っている点がとても面白かった。
- ・資格に対する手当が有る事で、就職した後でも勉強するモチベーションになる事が分かった。

- ・資格手当など、頑張りを認めてくれる会社で、魅力的に感じました。
- ・実際に作業を行ってもらう事で、仕事内容が想像しやすかった。
- ・設計に関して求められるスキルが分かりました。
- ・高専卒の人がどのような内容の仕事をしているか、丁寧に教えてくださり、とても参考になりました。
- ・質問で、机上での作業のみなのか、現場での作業もあるのか。何時出勤、何時退社、有給休暇は年に何日かなど知りたい。
- ・1つの物を多くの人間で作るという事でコミュニケーションや協調性が大切だと分かった。
- ・設計会社の仕事内容が知れて良かった。実際に実演してくれたので、分かり易かった。
- ・自分の身に付けたスキルや技術をしっかりと評価してくれるのはすごいと思った。
- ・私達が就職した際の仕事内容が具体的に分かって良かった。
- ・かなり頭を使っているんだなと思った。
- ・努力すれば良いと思った。
- ・努力をするほど自分に返ってくると高専卒の先輩がおっしゃっていたので良いと思った。
- ・2D-CAD、3D-CADを用いた具体例があり、分かり易かった。
- ・2次元CADや3次元CADを使った設計や干渉チェックなどが有り感動した。
- ・実際に製図を見れて感動した。
- ・実際にソフトを使ってくれたので、どんな感じで仕事をしているのか分かった。
- ・製図が得意でない人はすることがありますか。
- ・資格の大切さ重要さが分かった。
- ・作業内容を実演してもらいイメージがわきやすかった。
- ・資格を取れば資格手当がつくため、やりがいがある仕事だと思いました。
- ・どのようなものを作るのか分かった。
- ・CADの解析や、作成などを実際に作業をして解説してくれていたため、とても分かり易い講座でした。
- ・ものづくりに製図は重要。
- ・大規模な機械の応力計算とかにはすごく興味深かった。どのようにしているんだろうと思っていたから。
- ・設計の流れ(実際)がどういう感じか分かり参考となった。実際に使っている計算ソフトやCADを見て、分かり易かった。
- ・資格が大切
- ・資格を取っておけば便利
- ・資格を取ることが大事
- ・CADや技術者資格が大切だと分かったので、勉強します。
- ・CADについて興味がわいた。
- ・CADなど実例で見せていただいた点。
- ・設計技術が自分が思っていた以上に必要だと感じました。授業以外でも触れてみてもいいと思いました。
- ・計算や製図・読図の能力の重要性
- ・「1つ1つの設計で疑問を解消する」ことで個人のスキルアップにつながる事が分かった。
- ・資格を大切にしていた。
- ・設計などのやり方を見ることができました。
- ・CADシステム、CADをどうやって使うことについて学んだ。
- ・設計の会社と言うのは、機械科の人間としてとても興味がわいた。
- ・実際にしている仕事内容をその場で実演してくれたのはとても分かり易かったのですが、ページをどんどん移動し早口な専門的な話で置いてけぼりになりました。
- ・学校で学ぶ知識が基礎となるので、選ぶ会社の幅を広げるためにも、もっと勉強しようと思った。
- ・資格を取りやすい環境が有る事。
- ・図面はものづくりの原点
- ・各種設計を主な業務としているようで、CADソフト、応力計算の実演などが興味深かった。
- ・キャリア形成をしっかりしている点
- ・今までの技術や知識を高めていくことと、これからの技術と知識を高めていく事が重要という

事を学びました。

- ・設計を専門としているという点で、設計の様子を実践していたのでとても分かり易かった。
- ・自分の技術を提供できるのは、やりがいがあると感じた。
- ・実際に PC を利用して設計の様子の一部を解説してもらえて分かり易かった。
- ・自分たちの先輩が説明してくれていたもので、分かり易く、どのような事をするか見せてくれたので分かり易かった。
- ・実際に設計の実演をしていたのがよいと思った。

(株)一宮工務店

- ・企業理念の大切さ
- ・高いリピート率につながる丁寧な作業、コストを抑えた工事、迅速な作業
- ・大手として活躍しているので、すごく安定した職種に思えた。
- ・長くいて、きつくなさそうというイメージでした。
- ・社内の部門ごとの紹介、社内制度
- ・早い、安い、上手いことが魅力だと思った。
- ・会社の概要が分かりやすかった。
- ・リストラ無しは、すごいと思った。
- ・仕事の規模が大きいと思った。
- ・会社の規模も大きく、部門もたくさんあるので、自分の得意な部署で活躍できると感じた。
- ・自分がもし就職する場合、何ができるのか分かりにくかった。エンジニアリング部門の説明を詳しくしてほしい。自分が知っている大きな建物の建設に関わっていることを知り、事業の大きさを感ずることができた。
- ・主に現場の統率を行っていることが分かった。
- ・大規模建築からプラントエンジニアリングまで幅広い事業を行っており、いろいろな面で活躍できるという点でとても魅力を感じました。
- ・多種多様な部署があって、売り上げも愛媛で No. 1 など非常に魅力を感じた。
- ・規模の大きい仕事内容が多く、とても魅力的に感じた。
- ・建設とプラントエンジニアリングと普段なじみのない作業をおこなっている会社だったので、今回知れて良かったなと思いました。
- ・「プラント」という大きな仕事をさせていただけるという事で、夢ややりがいの詰まった仕事だと感じた。
- ・様々な会社とグループで仕事が出来て競合に強いという事が分かった。
- ・自分が手掛けたものが形となって何十年も残り続けるやりがいのある仕事ができる会社だと感じた。
- ・一宮工務店の内容では、建築や土木等普段は聞く事ない内容だったので、とても興味深かった。
- ・会社の長所、短所を言ってくれたことで、これからの就職活動に役立てる事ができる。
- ・愛媛県の為にものづくりをしているという事で、とても地元愛を感じました。
- ・卒業生など、自分たちと身近な視点からの意見を教えてくれたので良かった。
- ・愛媛の大きな会社について知ることができました。
- ・一宮工務店さんが新居浜でどのような建物を建築しているかなど話が聞けてとても為になりました。
- ・会社ぐるみで様々なイベントが有る事が分かった。福利厚生はどのようなものなのか、社員の年齢層はどの年代が多いのか。
- ・アットホームな雰囲気なのだと分かった。
- ・施工の仕事について知れて良かった。長く形に残るものを町に作れるのはいい仕事だなと思った。
- ・大きな建物を作っていてすごいなと思った。
- ・会社の全体像をつかむことができました。しかし、私達が就職した際、具体的にどのような部門でどのような仕事をするのかが知りたかったし、どのような部門に私たちを必要とするのか知りたかった。
- ・名前は聞いた事があるが、いろいろなところで愛媛 No. 1 はすごいと思った。
- ・とても大きなことを成し遂げることができそうな会社だった。
- ・建築について興味があったので、良い話が聞けたので良かった。

- ・大規模な建設が多くあり、感動しました。ここまで大きな会社が有るのか知れて良かった。
- ・一宮工務店は、聞いた事が有ったので、聞いて良かった。
- ・一宮工務店は、聞いた事が有ったので、どんなことをしているのか分かって良かった。
- ・高専生を採用するメリットデメリットはどんなことがありますか。
- ・やりがいのある仕事だと本当に思った。
- ・様々な職種があり、内容が分かった。
- ・大きな建物を作っているためとてもやりがいがある仕事だと思いました。
- ・多くの会社と関わっていることが分った。
- ・3つの内容が有り、どれも魅力的でした。
- ・お客様との関係がものづくりには大切。
- ・幅広い仕事の受注をしていることにすごいと思った。
- ・幅広く事業をしており、多彩な事をしており、部署も幅広くやっていることも分かり、分かり易かった。
- ・コミュニケーション大事
- ・1つの仕事のお金がすごかった。
- ・CMを見てみようと思った。
- ・スライドが見やすく、興味をそそられた。
- ・グループで作っていくためコミュニケーション能力が必要だと感じました。同級生だけでなく、先輩や後輩とも話す様にしたいと思いました。
- ・長期間に及ぶグループでの作業、企業との打合せなどのコミュニケーション力の重要性が良く分かった。
- ・自分が見た事ある、または、行ったことある場所など多く作っていた会社だった。新人の育成に力を入れていることが分って良かった。
- ・とても大きな物を作っているなと思いました。
- ・会社の働き方と社員たちの事も分かりました。
- ・プラントエンジニアリングの部は、とてもやりがいがありそうだと感じた。
- ・何を作っているのかや、説明を簡潔にちょうど良いスピードで話していただいて、その会社について良く知れました。
- ・自分がアルバイトをしている中で、給料よりも社内の環境が大事だと感じた(仲が悪いと仕事し辛いし、早く仕事ができる環境が欲しい)ので、「社員の仲が良い」という言葉に魅かれました。
- ・相手の事をきちんと考えることの大切さ、幅広い仕事内容だった事。
- ・グループ会社ならではの強みや、地域に根差した運営など、会社の特色が良く分かる内容だった。
- ・身近な建物を設計、建築しているという事で、興味を持った。
- ・チャレンジ精神と、自己アピールが大切と言事を学びました。
- ・仕事のやりがいや目的が良く分かった。
- ・自分で作ったものが残っていく仕事してみたいと思った。
- ・企業の業務の例を身近にあるようなもので教えてもらえて、実績を理解しやすかった。
- ・建築関係の方につけられないなら、もっと他の事の説明を詳しく聞きたかった。
- ・もっと僕たちがつけるところについて、説明して欲しかった。
- ・各部門の説明が豊富で分かり易かった。

②電気情報工学科（アンケート回収数 41名分）

設問 1 コマの講義で講演する企業の数（2社）について回答してください。

選択肢	①多かった	②ちょうど良かった	③少なかった
回答数	5人	32人	4人

設問 1 社あたりの講演時間について回答してください。

選択肢	①長かった	②ちょうど良かった	③短かった
回答数	5人	36人	0人

設問 企業の講演内容について回答してください。

選択肢	①分かりやすかった	②ふつう	③分かりにくかった	未回答
(株)トップシステム	56人	24人	0人	0人
花王サニタリーブ ロダクツ愛媛(株)	34人	5人	0人	2人

設問 興味深かった点、参考になった点、学んだこと、その他ご意見やご感想について、具体的にあれば回答してください。

(株)トップシステム

- ・生産機器の生産という普段意識しない範囲の事が良く分かった。
- ・一つでもミスがあってはならない薬の製造をする機械をゼロから作るのは大変だと思うので、これをこなすのはすごいと思った。
- ・とても衛生面に気を付けていると思った。
- ・最近の医薬品の技術の発展に驚いた。
- ・あまり知らなかった分野について知ることができて良かった。
- ・医薬品を製造するために今自分が学習しているものが役立つということすら知らなかったので講演を聞いて良かった。
- ・最先端の機械を作っている会社が身近にあることを知ることができ、良かった。
- ・医薬品を作るにはそのための設備が一番大切だなと思った。また、自分の興味の有るところにもそういった面に関われるのだなと思った。
- ・薬品関係と聞いて、電気とどのようにかかわっているのかと思っていたが、無くてはならない存在ということが分かって参考になった。
- ・医療に携わるエンジニアの存在を知ることができ、参考になった。
- ・資料については難しいけど、医療などは面白そうだなと思った。
- ・非常に興味が湧く内容だった。
- ・内容が難しかった。
- ・薬品プラント製造ということで、とても清潔な印象を感じた。
- ・少々難しい内容が多かった。また、専門用語が多い気がした。
- ・電気や情報を活かして何か別分野の事で活躍できるのだと思った。
- ・これからの時代に医療関係の仕事はとても大切になってくる。
- ・時間配分がおかしかったのか、情報が混雑していて取舍選択の必要がある気がした。
- ・電気や情報について学習している身として製薬に係ることができるといことが新鮮だった。
- ・自分たちが使用し服用している薬を作る機械の設計・製作を行っていて、学校で学んだことを活かそうと興味を持った。

- ・最近のがん治療についての話が面白かった。
- ・電気科でも医療系の仕事に携われることが参考になった。
- ・とても技術の高い会社だと思った。
- ・専門的なところが多く、新たに学ぶことが多かった。
- ・ゆっくり、はっきりコンパクトに説明してほしかった。
- ・ものづくりというものが非常に分かりやすかった。また、医療に対する意欲が良かった。
- ・今回講演を聞くことによって、トップシステムという会社について知ることができた。技術は日々進歩しているのだと知った。これから様々な会社について調べてみようと思った。
- ・医療品を製造するだけあって、最高の安全性を求め、精密さが重要だということが分かった。
- ・薬を作る装置を作る手順が興味深かった。
- ・人体に影響するため、綿密な作業が必要。

花王サニタリープロダクツ愛媛(株)

- ・大手の企業の社内の様子が分かって良かった。
- ・130年間日本の日用品を発展させていったすごい企業ということが分かった。
- ・エンジニアが活躍できそうだと思った。
- ・西条市に花王の会社があるなんて知らなかった。身近なものがどのように作られているかわかって面白かった。
- ・仕事の詳細な説明で様々なことが良く分かった。エンジニアの仕事の流れも良く分かった。
- ・会社の事について深く知れたので良かった。
- ・身近にある花王の製品の多さに驚いた。働きやすそうで良かった。
- ・福利厚生もしっかりしていて明るい雰囲気働きやすそうだなと思った。いろいろな技術の上で私たちの生活が便利になっているのだなと思った。
- ・電気関係以外にも色々な分野があり、それぞれの人に細かく役割があってとても参考になった。
- ・健康維持を自分の仕事にできたらいいなと思った。
- ・自分が普段良く知っているものが作られていて、興味を持ちやすい会社だと思った。
- ・大企業ならではの話を聞くことができて参考になった。
- ・社内の雰囲気がとても良さそうだった。説明が聞きやすかった。
- ・エンジニアとして実際に仕事内容などを分かりやすく説明されて分かりやすかった。
- ・電気情報でも活躍できる場所があることがとても素敵だと思った。
- ・しっかりしている会社だと思った。いいなと思う内容が多かった。
- ・環境を考えたものづくりが重要。エンジニアとしてもやりがいのある企業。
- ・プレゼンが見やすく、花王製品が意外と多い事に気づいた。
- ・経営方針や会社の雰囲気について知ることができて良かった。
- ・花王という日常生活で聞いたことがある会社で国内外に多くの工場や会社があり、自分次第で世界にも羽ばたけるということに興味を持った。
- ・環境に徹底して配慮していたことが興味深かった。
- ・程よいスピードで声も聞き取りやすかった。
- ・見学に行ってみたいと思った。
- ・プレゼンの仕方や話し方がとてもきれいで分かりやすかった。
- ・会社内の様子や、どのような仕事の内容か説明が聞けて、会社の雰囲気を把握しやすかった。
- ・前半は作っているものの紹介が親しみを持てたが、実際の職に関するものが少なかった。
- ・講演を聞くことによって、花王という会社について知ることができた。高専で学んでいることはつながるのだと思った。
- ・より機械的に作業を進めることが最も安定して働きやすいということが分かった。
- ・会社の雰囲気や姿勢が参考になった。
- ・資格等の必要性・考え方。

③電子制御工学科（アンケート回収数 39名分）

設問 1 コマの講義で講演する企業の数（2社）について回答してください。

選択肢	①多かった	②ちょうど良かった	③少なかった
回答数	3人	35人	1人

設問 1 社あたりの講演時間について回答してください。

選択肢	①長かった	②ちょうど良かった	③短かった
回答数	3人	34人	2人

設問 企業の講演内容について回答してください。

選択肢	①分かりやすかった	②ふつう	③分かりにくかった	未回答
住友重機械イオンテクノロジー(株)	30人	6人	2人	1人
(株)マルヤス	31人	7人	0人	1人

設問 興味深かった点、参考になった点、学んだこと、その他ご意見やご感想について、具体的にあれば回答してください。

住友重機械イオンテクノロジー(株)

- ・講義した女性のプレゼンが上手だったことを覚えている。自分もできるようになりたい。
- ・社員の待遇という個人にとって重要なことが分かって良かった。
- ・色々な部署を見ておくことが大切だと思った。
- ・社員が仕事のし易い環境を作っている会社だと感じた。この会社で働いてみたいと思った。
- ・半導体という製品一つを作る過程の一つ一つに大きな仕事があることに気づいた。
- ・難しいとは思いますが、会社の仕事をしている場所の写真があれば良かった。
- ・働きやすい。
- ・社内環境が珍しかったので興味を持った。
- ・話が分かりやすく、内容にも興味がわいた。
- ・社内の様子まで当事者ならでは経験などについても知ることができた。
- ・説明がとても分かりやすかった。新入社員の話も有り、とても参考になった。
- ・この会社の仕事にどのように電子制御工学科の知識が役に立つのだろうか？
- ・働いている人のための環境づくりにも力を入れていて、とても良い会社だと思った。
- ・福利厚生がしっかりしていて魅力的だった。
- ・福利厚生が良かった。プレゼン担当の人が元アナウンサーで、質疑応答の構成が良かった。逆に技術の解説は深い理解には至れなかった。
- ・イオン注入など世界初の物を作った。アットホームな会社づくりを目指している。
- ・働きやすい環境
- ・高電流装置、中電流装置、高エネルギー装置を作っている事が分かった。
- ・会社の雰囲気などが分かって参考になった。
- ・会社の説明が多く、入社してもいいなと感じた。
- ・高専卒の方が来て話をしたのは有難かった。
- ・休憩スペースが魅力だった。
- ・一つの事に特化するのではなく、すべての事がわかるゼネラリストになるということ。
- ・職場の雰囲気が良さそうで興味を持てた。

- ・オールイン型のトランジスタと聞いて胸躍るような感覚があった。とても楽しそうな社風が感じられた。

(株)マルヤス

- ・タオルがうれしかった。中小企業でもすごいことをしていると思った。
- ・プラスチックの事を主に知ることができた。また、ソフトや他にないものの開発に取り組んでいる事に少し興味がわいた。
- ・新しいものを作る意欲を感じた。蟻地獄方式で、多種の原料を混ぜることで均等に混ぜることが分かった。
- ・開発した製品について知ることができて良かった。
- ・新しい発想でものを作っていくのはすごいと思った。
- ・常に「新しい発想、新しい構想」という考え方がとても素敵だと思った。
- ・自分の知らなかったことが多かったが、様々なことを知り、興味を持つものもあったので、為になった。
- ・熱を使わない再生装置など新しいものづくりをしている会社だと思った。
- ・開発している製品や技術について説明がとても分かりやすかった。
- ・模型や動画での説明が分かりやすかった。タオルすごい。
- ・オレ流の開発
- ・タオルのデザインから開発に対する熱意が感じられ、入社すれば一生懸命に仕事を頑張ることができそうだと感じた。
- ・世界で初めての物を作っているということがすごいと思い、少し興味を持った。
- ・プラスチックについて理解することができ、企業の理念やどんなものが作られたかを理解でき、興味深かった。
- ・プラスチックのことを良く知ることができた。発想豊かな装置ができていてとても興味深かった。
- ・中小企業ならではの成長の仕方を知ることができた。
- ・三次元プリンターを使った模型を使用した説明が分かりやすかった。
- ・問題があるところを改善し、それを世界で初めて作り出すということに感動した。
- ・新しいものを作るという挑戦をされていて、すごいと思った。
- ・新しい物事にチャレンジするということが素敵だった。
- ・現在普及している技術や会社が開発している技術を画像や動画を用いて解説してくれたので、とても勉強になった。「オレ流の開発」の言葉もよかった。しかし、営業もデザインもソフト開発もやるのは大変そうだった。
- ・世界で3社しか取り扱っていないものを作っていると聞いて、すごいと思った。
- ・今までにないものを作るという強い精神を持つことが印象に残った。
- ・困ったら新しい見方で解決する。
- ・世界に無いものを開発していることがすごいと思った。
- ・地元で色々な製品開発をしていることは、興味深かった。
- ・会社がしていることの説明が主で、大変そうな会社だと思った。
- ・模型がすごい。パワポがすごい。タオルもすごい。
- ・世界初は大変だろうが頑張ってもらいたい。
- ・新しい発想や構想を持つ。問題を解決する点。
- ・石油製品に様々な作り方があることを知った。
- ・中小企業とは思えないような唯一性の感じる会社だった。内容を聞いていて「そんな発想があるのか」と思った。

④生物応用化学科（アンケート回収数 40名分）

設問 1 コマの講義で講演する企業の数（2社）について回答してください。

選択肢	①多かった	②ちょうど良かった	③少なかった
回答数	3人	36人	1人

設問 1 社あたりの講演時間について回答してください。

選択肢	①長かった	②ちょうど良かった	③短かった
回答数	3人	36人	1人

設問 企業の講演内容について回答してください。

選択肢	①分かりやすかった	②ふつう	③分かりにくかった	未回答
(株)クック・チャム四国	34人	6人	0人	0人
(有)SPC	36人	4人	0人	0人

設問 興味深かった点、参考になった点、学んだこと、その他ご意見やご感想について、具体的にあれば回答してください。

(株)クック・チャム四国

- ・キットを作って、効率よく、作っているのがステキだと思います。変わらない味を提供できる秘密の1つなのですね。
- ・キットがとても便利
- ・女性が生き生きとしている会社で、働きやすそうだった。
- ・おかず屋さんの工夫がすごかった。
- ・ちょこちょこお世話になっている会社の裏側を知ることができた。
- ・クック・チャムが日本一の店舗数であることを初めて知った。
- ・冊子に載っている“肉じゃが”がとても美味しそうだった。
- ・会社について知ることができ、就職の参考にしたいと思った。
- ・これから発展しそうな業界だと思った。
- ・実際に働いている人の話を聞いて面白かったです。仕事内容が楽しそうで私も似たような仕事を探してみたいです。
- ・食品関係に興味があったのでおもしろかったです。
- ・クック・チャムが全国展開していることを知らなかったもので、知ることができてよかったです。
- ・おかず美味しそう。
- ・クック・チャムに行きたくなった。
- ・就職先を決める考え方を教えてもらい、よく考えようと思った。
- ・近所にあるので行きたいと思った。
- ・おかずの種類が思ったより多くて驚きました。
- ・クック・チャムが日本一だと聞いて驚きました。（おかず業界で）
- ・おかずがおいしそうだったので、買いに行こうと思いました。
- ・クック・チャムが全国チェーンだということを初めて知った。
- ・クック・チャムを利用する機会を増やしてみようと思いました。
- ・「キット」を用いた方法など、商品を作るうえでの工夫がなされたいいいなと思いました。
- ・800以上のメニューがあることにビックリした。日本一の店舗数ですごいと思った。

- ・クック・チャムが1日に何種類もメニューを出していることがわかりすごいと思った。キットがすごく効率的でよい。
- ・知らない企業だったが、がちりマンデーで特集されていた。ということで、すごい企業だと思いました。
- ・化学以外の会社は、珍しいのでよかったです。クック・チャムがこれほどすごい会社だとは、思わなかったので、見る目が変わりました。
- ・1皿1パック方式が画期的で、これを40年前から考案していらっしゃった社長は、すごいと思いました。
- ・どの料理もおもしろそうだったので、機会があれば利用してみたいです。
- ・クック・チャムは、行ったことは無いけど、見かけることは多かったです。店舗も大きくて、産休取得率が高いのは、女性の味方で働きやすそうだと思います。

(有) SPC

- ・製造だけではなく、最初から最後まで、1つの商品作りにたずさわれるところが、とてもステキだと思いました。
- ・課長も使っている。
- ・化粧品会社は、興味がある分野だったので、とてもよかったです。
- ・フェイスマスクありがとうございました。
- ・フェイスマスクがもらえてうれしい。
- ・創業15年ほどで60億円近くまで売り上げを上げているのは、すごいと思った。
- ・使用してみたくまりました。
- ・カタツムリ分泌液が本当に入っていたことを初めて知った。
- ・フェイスマスクありがとう。
- ・具体的な仕事内容がよくわかって良かったです。
- ・フェイスマスクがもらえてうれしかった。
- ・フェイスマスク。
- ・生物科の具体的な就職先や内容が分かって、興味を持てた。
- ・コメのフェイスマスクが魅力的だった。
- ・パックの成分やパッケージに何を書いたらいけないのかがわかって良かったです。
- ・フェイスマスクありがとうございました。また。買います。
- ・興味深かった点。企画の仕事ができる点。
- ・フェイスマスクをもらえたのは、とてもありがたいです。
- ・おすすめの新商品を使うのが楽しみです。
- ・新居浜にこんなすごい企業があるなんて知らなかった。とても興味深い。
- ・地元シェア6割のフェイスマスク会社があることにビックリした。製品開発に関われるのがいいなと思いました。
- ・有名なパックのマスクを作っていてすごいと思った。自分たちでつくったパックがお店に並ぶのは、いいなと思った。
- ・実際にフェイスマスクをいただいており、フェイスマスクについて詳しく知ることができた。
- ・化粧品について全然知らなかったが多くの工程があることを学べた。
- ・化粧関係の会社が来て下さったのは、はじめてだったので、新鮮なお話が聞けました。
- ・OEM商品というものを初めて知り、興味深いと思いました。
- ・開発部は、思った通り、難しそうだなと感じました。化学科でも化学が苦手なので就職は難しいと思いました。

⑤環境材料工学科（アンケート回収数 39名分）

設問 1 コマの講義で講演する企業の数（2社）について回答してください。

選択肢	①多かった	②ちょうど良かった	③少なかった
回答数	3人	36人	0人

設問 1 社あたりの講演時間について回答してください。

選択肢	①長かった	②ちょうど良かった	③短かった
回答数	3人	36人	0人

設問 企業の講演内容について回答してください。

選択肢	①分かりやすかった	②ふつう	③分かりにくかった	未回答
丸重商事(株)	27人	10人	2人	0人
愛媛小林製薬(株)	33人	6人	0人	0人

設問 興味深かった点、参考になった点、学んだこと、その他ご意見やご感想について、具体的にあれば回答してください。

丸重商事(株)

- ・今回の講座を聞いて、地元の企業に就職する良さを知ることが出来ました。
- ・1つの会社で様々な分野に広がっているので、1つの仕事を全て自社で行っているといった感じが興味深かった。大先輩からの話も聞けてありがたいことだなと思った。
- ・課題などを自分の力でやるのが大切だと言っていたので頑張れそうと思った。
- ・専門的な知識も役に立つときはあるけど、今勉強している内容と少し違った仕事もありだと思った。いろいろなことに挑戦できる精神力を身に着けたいと思った。
- ・事業内容など企業に関する情報が少ないと感じた。その他の話が多かったと思った。
- ・作るだけじゃなくて国内、国外に船で運送している点。
- ・なんでも積極的に取り組んでいきたいと思った。
- ・今できることをしっかりしていこうと思った。
- ・自分は学んだことを最大限生かしたいので自分には管理職や運送業は、向いていないと思った。
- ・今出来ることは、目標を持って勉強すること。
- ・良くできる人と自分の違いを明確にして行動すること。
- ・将来自分がどの企業に就職するかわからないけど、大手企業より転勤や出張が少ない点は、いいなと思いました。
- ・ものづくりの流れというものがよく分かった。
- ・今、学んでいる専門分野は、もちろん、他にもあらゆることに対応できる能力を大切だということがわかった。
- ・金属を加工したりする会社であり、商事以外にも同系列会社が存在していたことに驚いた。
- ・社会の現実を教えていただいたような気がします。
- ・先輩の話がすごくためになったので、自分も真似してみたい。
- ・3つのグループで構築し、住友等の銅などの運搬、運輸、金属加工業、内外海運について興味を持った。
- ・学校で学んだものだけでは、勝負することはできないけど、やはり学校で学んだことは、必要だということと言われたことが心に残りました。

- ・直接、私たちの知識が関わることはあまりないかもしれないけど、すごく興味深いお話でした。
- ・名前を聞いたことがない会社でしたが、今回の説明を聞いて、いろいろなことをやっている会社で、すごいと思っし、大手企業と関係が深いことを知りました。
- ・周囲を観察することで発見することもある。
- ・とても深い話が聞けた。
- ・学んだことを様々なことに活かすことが出来ると分かった。
- ・色々なことが出来ることは、良いと思う。先輩の話も聞けて参考になった。
- ・普段聞けないところまで聞けたので良かったです。
- ・今やっている、学んでいることだけを活かすのではなく、いろいろなことに挑戦していくことが大切なんだと思いました。
- ・違う分野でも、いろいろな仕事ができるんだと思いました。その会社にしかない良い所があるし、初めて知ることがあり学びました。
- ・自分はまだまだやりたい仕事や入りたい会社がなく、迷っているので、丸重商事のように幅広い仕事がある会社で、自分がやりたいこと、向かっていること、今まで学んだことが活かせることを探すのもアリかなと思いました。
- ・大手は、単身赴任があり、中小企業は、比較的少ない。
- ・なんでも自分で行うことが大切だと思いました。
- ・話がわかりやく、高専の時の時の話がためになった。
- ・会社の内容と高専を卒業してからの体験談など、参考になった話がたくさんありました。
- ・加工業のみだと思っていましたが、運送や物流のマネジメントなどもあることを知れました。そういった職業も視野に入りたいです。
- ・商社がどんな仕事をしている会社なのか知らなかったの、知ることが出来てよかったです。
- ・まだ、自分のやりたいことが決まっていな状態なので、新しいことにも挑戦できることは、大きいメリットなのかと思った。新居浜じゃないといけないということはないけれど、単身赴任等がすくないのもいいなと思った。
- ・高専卒業生の方が言っていた授業の受け方がとても印象に残りました。頭の良い人の勉強方法です。
- ・自体験を含んだお話で、とても親近感が湧き、わかりやすかったです。
- ・僕は、今までこの会社を知らなかったけど、初めて聞いてこんな会社があったんだとびっくりしました。僕たちが学んだことも少しは役立てるかなと思うようなところもあったので、こんな高専生に向いている会社があったんだなと思いました。就職も考えてみたいです。
- ・商事ということだけあっていろいろな事業を行っているのがわかった。
- ・所々に例えを混ぜながらだったため、すんなり理解できた。海洋、陸の運輸に興味を湧いた。
- ・物流の仕事について、詳しく聞くことは、あまりない経験だったのでとても面白かった。
- ・自分の学科に合わないと思う人への希望の講義になったと思います。授業の大切さを知ることが出来ました。授業の大切さを知ることが出来ました。
- ・作るだけではなく、できた物を運ぶこともしている。陸・海両方他社と協力している。
- ・高専では学べない、社会に出てからの話を聞くことが出来た。
- ・今の勉強していることが直接関係するような仕事ではないらしいので、求人にもいろいろな職種があるんだなと思いました。

愛媛小林製菓(株)

- ・今回の講座を聞いて、商品を開発するためにどんな所に時間をかけているかやデザインの大切さなどがよくわかりました。
- ・身近にある有名な会社なので興味深かった。小さな池の大きな魚という開発ポリシーが素敵だと思った。
- ・マーケティングシェアが大事。
- ・アイデアが大事だと思った。日頃から発想力を豊かに自分の意思を出していくことを心がけていきたいと思った。
- ・企業の事が短時間で理解することができた。
- ・環境に配慮したものづくりというものがとても良いと思った。
- ・自分のアイデアを発表できる場所や機会があることがとてもすごいと思った。
- ・新居浜で仕事をしてグローバルな仕事ができるという点が興味深かったです。

- ・会社がどんなことをしているか、これからのことをわかりやすく説明してくれた。
- ・入社したいと思った。
- ・誰もやっていないことを最初にする。
- ・ニーズを実際に聞き入れる。
- ・学生でしかできないこと。
- ・身近なものが新居浜で作られていることにびっくりしました。
- ・他の企業ではしていない、社長さんからメールが送られてくる制度も面白いなと思いました。
- ・普段テレビでみたり実際に商品を使っている企業だったので興味深かった。
- ・企業全体でアイデアを出したりするなど、すごいチームワーク力だなと感じた。
- ・高みを目指している所がいいなと思った。
- ・熱さまシートが、国内より海外での売上の方が多かったという事実には驚いた。100億円の池の50億の魚のお話は、小林製薬さんが目指していらっしゃる企業内容がより理解できたので良かったです。
- ・よく知っている商品がたくさんでできたとし、工場場所も知っていたので、親近感が湧きました。
- ・スライドがとても分かりやすく、説明も要点を押さえていたので、とても理解しやすかった。
- ・会社のシステムについてよく知ることができた。
- ・小さな市場で大きなシェアを得るという考え方もあるんだなと参考になりました。
確かにこの会社は、それで成功しているし、成功したら、その市場に長くいていいと思いました。
- ・小さな池がすごく印象的でした。アイデアを大切にしている所がすごくいいなと思いました。
- ・CMでできたことがありましたが、新居浜で熱さまシートを作っているのは、初めて知りました。海外でも売り上げていてすごいと思いました。熱さまシートが日本より海外の方が、売れていてびっくりしました。
- ・よく聞く名前とは裏腹に、かなり挑戦的な会社だと思った。
- ・とても分かりやすかった。
- ・アイデアを大切にしていることがよくわかった。また、ボランティア等の社会貢献をしていることも知った。環境にも配慮していてよいと思った。
- ・50億の魚の話は、すごく共感できた。他社との差別化もはっきりしており、さすがだと思った。やはり学生時代でないとできないことがあるので、学生の間は、過ごし方をもう少し考えてみたいですね。
- ・常に向上している感じがでていていいなと思いました。海外に売ったりして学んだことが増えてよかったです。
- ・環境に配慮した上で、客が求める新しいものを作り出している会社だと知って関心しました。自分も環境には配慮できる企業で働きたいです。
- ・魚がいっぱいつれるところよりも、少ないところで小さい魚でも釣ってそこから大きな魚を釣っていくようにするところ。
- ・ネーミングを決めるのが大切だと思いました。
- ・無駄がなく、少ない時間で多くの情報を得られたのですばらしい。
- ・有名な商品の数々が愛媛で作られていることを知り驚きました。やっぱり学生のうちにしかできないことをしていきたいです。
- ・会社が新居浜にあることを初めて知りました。
- ・愛媛では、医薬品ではなく、紙製品や衛生品などを作っていることを知り、意外だなと思いました。
- ・会社によって目指す市場や他社とどう戦うかが違うので会社を選ぶとき、それからそういうところも知りたいと思いました。
- ・全社員のアイデアを集めて表彰するのは、すごいと思いました。
- ・新居浜で作ったものが外国まで行っているのもすごいと思った。
- ・自分の意見が出しやすいのは、とても魅力的だと思った。
- ・とても分かりやすかったです。製品を皆で考えて発表する場があるなど、入ってから働くのが楽しそうでした。
- ・講演時間と内容がちょうどで、とても聞きやすかった。ぜひ、行ってみたいと思う会社だった。
- ・会社をテレビで見るとのすごい会社なので、すごいと思いました。特に開発ポリシーは、とてもすごい考えだなと思いました。他の人とは、違う視点で物を見ていくことが大事なんだなと

思いました。

- アイディアが気軽に出来るのは、とても面白そうだった。この会社のグループの中でも会社ごとに完全に住み分けがされているようなので他のグループ会社の話も聞いてみたい。
- すごくわかりやすかったし、興味があることがたくさん聞けて良かった。
- 説明がとても分かりやすかった。
- 自分もよく使っているもののほとんどが愛媛で作られている物と知って驚いた。
- 社員全員のアイディアを活かしたり、直接聞き込みをして解決していく姿がとても良いと感じました。
- 人のために間接的にではなく、直接的に人のためになることをするのにとてもよさを感じました。
- アイディアの出し方がとても工夫されていて、おもしろかった。製薬会社なのに薬はあまり作らずに、半分以上は、カイロや熱さまシートなど、別のところで活躍していると知って、びっくりしました。
- 自分の意見をしっかり持って発信すればそれをちゃんと受け取ってもらえるのがいいと思いました。

(3) 講演企業に対するアンケート集計結果 (アンケート回収数 10 社分)

設問 講演時間についてお答えください。

選択肢	回答数
①短い	2社
②長い	0社
③ちょうど良い	8社

設問 前問で「①短い」または「②長い」と回答された方にお聞きします。ちょうど良い時間はどのくらいですか。時間を下記に記載して下さい。

- ・ 40分
- ・ 45分

設問 今回の企業出張講座について、総合的な満足度をお答えください。

選択肢	回答数
①満足	9社
②やや満足	1社
③やや不満	0社
④不満	0社

設問 前問で「③やや満足」「④不満」を選んだ企業は、具体的な不満点や今後改善すべき事項等を教えて下さい。
(該当なし)

設問 その他ご意見、ご感想、ご要望がありましたら、自由に記載をお願いいたします。

- ・ 40分程度の時間があったので良かったです。
- ・ 学生からの質問も多くいただき、関心をもってもらえたと思っています。
- ・ 本日は、お世話になりました。思いが伝わったか心配ですが、今後もこの様な機会があれば積極的に参加いたしますので、お声がけください。
- ・ 学生たちに真剣に会社説明を聞いてもらうことができ良かったです。これから、よりトップシステムのことを学生たちに知ってもらいたいです。
- ・ 先生方とお話をさせていただく時間があると、さらに充実した講義になると思いました。今後も引き続き実施されることを願っています。参加させていただき誠にありがとうございました。
- ・ 毎年、生徒さんは、変わっていくため、継続的に続けられる機会を頂きたいと思います。
- ・ またの機会がありましたらよろしくお願いいたします。
- ・ 今回、貴重なお時間を頂きましてありがとうございます。少しでも新居浜にこんな会社があると認識してもらえたら幸いです。
- ・ 参加させて頂き、ありがとうございました。中小企業が自らこのような機会を作るのは難しいので貴重でした。ありがとうございました。
- ・ 今回は、ありがとうございました。企画していただきましたスタッフの方に感謝します。

3 ものづくり企業魅力発信能力アップセミナー

(1) 目的

人材確保が課題となっている企業の採用活動に役立てるため、外部講師を招いたセミナーを実施し、最近の学生の就職動向を知るとともに、学生に対して企業の魅力を効果的に発信するためのスキルアップを図ることを目的とする。

(2) 実施状況

テーマ	すぐ役立つ！ものづくり企業魅力発信能力アップセミナー ～「学生にとって魅力的な企業」についての研究会～
講師	愛媛県職業能力開発協会 キャリア形成サポーター 玉井 幸江 氏 <p>【講師経歴】 大学卒業後、大手航空会社に就職。客室乗務員として勤務した後、地元松山市で接遇研修講師や研修講師として企業の人材育成に関わる。また、愛媛県職業能力開発協会のキャリア形成サポーターとして、従業員のキャリア形成支援業務を担い、多数のキャリアコンサルティングを実施した経験を持つ。 現在は多岐にわたる分野の研修を実施する講師業と合わせ、キャリア形成の専門家として学生のキャリア教育、就職支援、労働者のキャリア形成支援に携わっている。</p>
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学生が就職を決めるポイント 2. モデル企業事例 紹介 <ul style="list-style-type: none"> ・ 育成の仕組み ・ 明確なキャリアプラン ・ 社内の雰囲気発信（映像の活用） 3. 選ばれる企業になるために <ul style="list-style-type: none"> ・ 自社の 強み弱み の洗い出し ・ 自社の強みがアピールポイントとなり得るか ・ 改善すべきことを確認 4. 今後の取り組み計画作成
開催日	令和元年9月20日（金曜日） 午後1時30分～午後4時30分
実施場所	愛媛県東予地方局 西条庁舎 7階 大会議室（西条市喜多川796-1）
出席者	新居浜市及び西条市に事業所等を有する企業の人事採用担当者等 24社・団体27名

(3) 実施結果

参加者のアンケート結果では、プレゼンテーションスキルの向上や、グループワークを通じて他社とも情報交換ができた等、概ね好評であった。

資料. ものづくり企業魅力発信能力アップセミナー実施状況及びアンケート結果

(1) 実施状況



(2) 募集チラシ

学生の採用を考えている地域企業の皆様へ
一緒に採用戦略を考えませんか？

すぐ役立つ！
ものづくり企業
魅力発信能力アップセミナー
～「学生にとって魅力的な企業」についての研究会～

参加
無料

日時：令和元年9月20日（金曜日）
午後1時30分～午後4時30分
場所：東予地方局 西条庁舎 7階 大会議室
(所在地：愛媛県西条市喜多川 796-1)

講義内容



1. 学生が就職を決めるポイント
2. モデル企業事例 紹介
 - ・ 育成の仕組み
 - ・ 明確なキャリアプラン
 - ・ 社内の雰囲気発信（映像の活用）
3. 選ばれる企業になるために
 - ・ 自社の 強み弱み の洗い出し
 - ・ 自社の強みがアピールポイントとなり得るか
 - ・ 改善すべきことを確認
4. 今後の取り組み計画作成

※セミナー内容は予告なく変更になる場合がございます。

講師紹介



玉井 幸江（たまい ゆきえ）
愛媛県職業能力開発協会 キャリア形成サポーター

略歴

大学卒業後、大手航空会社に就職。客室乗務員として勤務した後、地元松山市で接遇研修講師や研修講師として企業の人材育成に関わる。また、愛媛県職業能力開発協会のキャリア形成サポーターとして、従業員のキャリア形成支援業務を担い、多数のキャリアコンサルティングを実施した経験を持つ。現在は多岐にわたる分野の研修を実施する講師業と合わせ、キャリア形成の専門家として学生のキャリア教育、就職支援、労働者のキャリア形成支援に携わっている。

主催 東予東部ものづくり若年人材確保対策協議会

東予東部ものづくり若年人材確保対策事業は、「愛媛大学の理系学部生」、「新居浜工業高等専門学校生」及び「中予の高校生」を対象として、東予地域のものづくり企業への就職を促す事業です。
協議会構成員：愛媛県、新居浜市、西条市、四国中央市、愛媛大学、新居浜工業高等専門学校、新居浜商工会議所、西条商工会議所、四国中央商工会議所、周桑商工会、土居町商工会

(3) 参加者に対するアンケート集計結果 (アンケート回収数 22名分)

問1 今回のセミナーの総合的な満足度をお答えください。

選択肢	① 満足	② やや満足	③ やや不満	④ 不満
回答数	14人	8人	0人	0人

問2 問1で「③やや不満」「④不満」を選んだ方は、具体的な不満点を教えてください。
(該当なし)

問3 来年度以降も、新居浜西条の企業を対象に、学生の就職促進を目的として、スキルアップセミナーの開催を検討していますが、取り上げて欲しいテーマや内容等がありましたら、下記に記載をお願いいたします。

- ・企業説明会でのプレゼンの仕方、面接での聞き出し方
- ・学生のデータがあれば良かった。高専、短大、専門学校、大学卒に分類されている物。それプラス、地方ごとの傾向があればなお良い。
- ・就業後の定着についても取り上げてほしい。
- ・インターンシップの内容についてのセミナー
- ・評価システムに関して
- ・評価制度
- ・企業を知ってもらう効果的なきっかけづくり
- ・福利厚生、他社の情報を知りたい。
- ・学生が会社に望むもの

問4 スキルアップセミナーを次回開催するとしたら、開催時期は何月頃を希望しますか。

選択肢	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
回答数	1	0	3	0	0	0	1	0	8	4	3	2

問5 その他ご意見ご感想が有りましたら、自由に記載をお願いいたします。

- ・似た業種でグループになっていたので共感できることが多かった。
- ・とても参考になった。次回も是非参加したいと思う。
- ・他社の方と話ができて、大変参考になった。グループ制は初めてだったが楽しくセミナーに参加できた。
- ・大変参考になり、明日からの求人活動に役立てていきたい。
- ・会社の良い面をキャリアビジョンとして文章だけでなく、映像をアピールするなど、現代の若い人に合わせた方法をとる事。(HPで社員が働いている姿を映像で発信する。)
- ・今回のセミナーで、求職者のニーズが理解でき良かった。
- ・採用担当者ではないが、とても勉強になった。
- ・グループワークは、他社の取り組みも知ることができ良いと思う。
- ・大変参考になる事ばかりで、即、実施する。

4 意見交換会

(1) 目的

新居浜西条ものづくり企業の採用担当者と愛媛大学・新居浜工業高等専門学校の教員とで、学生の就職、採用の促進等について情報交換、意見交換を行う場を設け、当地域への学生の就職を促進させることを目的とする。

(2) 実施状況

	愛媛大学		新居浜工業高等専門学校	
開催日	令和2年2月12日(水曜日)		令和元年12月2日(月曜日)	
開催場所	愛媛大学 校友会館2Fサロン (松山市文京町3番)		新居浜工業高等専門学校 管理棟3階 第1会議室 (新居浜市八雲町7-1)	
参加者	教員	11名	教員	11名
	企業	12社:15名	企業	14社:23名

(3) 実施結果

参加企業のアンケート結果では、各校の教員と接する機会を持てたことや、実施回数を重ねるごとに教員との関係が密になるなど、概ね好評であった。

なお、実施方法(回数やグループ分け)については、次年度以降、より効果的になるよう改善の余地があった。

資料 1. 愛媛大学 意見交換会実施状況及びアンケート結果

(1) 実施状況

① 次第

- 1 開会あいさつ (13:30~13:35)
東予東部ものづくり若年人材確保対策協議会 会長 秦 恭裕
(愛媛県東予地方局産業経済部長)
- 2 「愛媛大学生の就活について」 (13:35~14:05)
愛媛大学 就職支援課 課長 岡 靖子
- 3 意見交換会
○実施方法の説明 (14:05~14:10)
○意見交換会
テーマ「愛媛大学生の採用を促進するために企業と大学が取り組むべきこと」
 - ・ 1回目 (14:10~14:40) 30分
 - ・ 2回目 (14:45~15:15) 30分
 - ・ 3回目 (15:20~15:50) 30分
 - ・ 4回目 (15:55~16:25) 30分
- 4 閉会あいさつ (16:25~16:30)
東予東部ものづくり若年人材確保対策協議会 副会長 赤間 道夫
(COC+推進コーディネーター 地域志向キャリア形成センター長)

② 参加者

ア 新居浜西条ものづくり企業・団体他 (12社:15名)

	事業所名	人数
1	株式会社イージーエス	1
2	株式会社一宮工務店	2
3	有限会社SPC	1
4	株式会社クラレ 西条事業所	1
5	株式会社田窪工業所	1
6	東陽製菓株式会社	1
7	株式会社トップシステム	2
8	登尾鉄工株式会社	2
9	萩尾機械工業株式会社	1
10	眞鍋造機株式会社	1
11	丸重商事株式会社	1
12	株式会社マルヤス	1

イ 愛媛大学 (11名)

学部・学科・所属・役職			氏名
1	大学院 理工学研究科 (理学系)	教授 (理学部副学部長)	前原 常弘
2	大学院 理工学研究科 (工学系)	教授	勝田 順一
3	大学院 理工学研究科 (工学系) (工学部イノベーションセンター)	教授	三浦 清孝
4	大学院 理工学研究科 (工学系) (工学部船舶海洋工学センター)	教授	豊田 洋通
5	大学院農学研究科	教授 (地域協働センター 西条センター長)	羽藤 堅治
6	国際連携推進機構	客員教授	日野 正夫
7	社会連携推進機構	教授 (COC+推進コーディネーター)	赤間 道夫
8	社会連携推進機構	教授 (地域連携コーディネーター)	松本 賢哉
9	教育学生支援部就職支援課	課長	岡 靖子
10	社会連携支援部地域連携推進室	TL	魚部 賢一郎
11	社会連携支援部地域連携推進室	部員 (COC+事務担当)	笠原 麻衣



(2) 参加者に対するアンケート集計結果 (アンケート回収数 17名分)

問1 今回の意見交換会の総合的な満足度をお答えください。

選択肢	①満足	②やや満足	③やや不満	④不満
回答数	10人	6人	0人	1人

問2 問1で「③やや不満」「④不満」を選んだ方は、具体的な不満点を教えてください。
(該当なし)

問3 今回の意見交換会は、少人数のグループに分けて実施させていただきましたが、次に意見交換会を実施する場合、この方法で実施することについての希望をお答えください。

選択肢	①今回と同じ方法で実施して欲しい。	②今回とは違う方法で実施して欲しい。
回答数	16人	1人

問4 問3で「②今回とは違う方法で実施して欲しい。」を選んだ方は、どのような方法での実施を希望するか教えてください。

- ・企業規模で分けて欲しい。
- ・4回は少し疲れます。回数を減らして、同様に実施。

問5 来年度以降も、学生の就職促進について、企業と愛媛大学と意見交換会ができる場を設けたいと検討していますが、次回以降も参加したいと思いますか。

選択肢	①参加したい	②参加したくない
回答数	17人	0人

問6 意見交換会を次回開催するとしたら、開催時期は何月頃を希望しますか。
(複数回答あり)

選択肢	1月頃	2月頃	3月頃	4月頃	5月頃	6月頃
回答数	1人	6人	0人	1人	1人	1人

選択肢	7月頃	8月頃	9月頃	10月頃	11月頃	12月頃
回答数	1人	2人	1人	1人	1人	2人

問7 意見交換会を開催する回数は、1年間に何回ぐらいを希望しますか。

選択肢	①1回	②2回	③3回以上	未記載
回答数	7人	8人	0人	2人

問8 その他ご意見、ご感想がありましたら、自由に記載をお願いいたします。

- ・次回も参加したいと思います。
- ・大変有意義な会でした。
- ・毎回議論の中身が深くなってきています。これも毎年開催されている成果だと思います。
- ・キャリア形成セミナーに申込してみたいと思いました。

資料2. 新居浜工業高等学校 意見交換会実施状況及びアンケート結果

(1) 実施状況

① 次第

- 1 開会あいさつ (13:30~13:35)
東予東部ものづくり若年人材確保対策協議会 会長 秦 恭裕
(愛媛県東予地方局産業経済部長)
- 2 「新居浜工業高等専門学校 学科紹介」(13:35~14:00)
新居浜工業高等専門学校 教員 (5学科)
- 3 意見交換会
○実施方法の説明 (14:00~14:05)
○意見交換会
テーマ「新居浜高専生の採用を促進するために企業と高専が取り組むべきこと」
 - ・ 1回目 (14:10~14:40)
 - ・ 2回目 (14:45~15:15)
 - ・ 3回目 (15:20~15:50)
 - ・ 4回目 (15:55~16:25)
- 4 閉会あいさつ (16:25~16:30)
新居浜工業高等専門学校 機械工学科 教授 吉川 貴士

② 参加者

ア 新居浜西条ものづくり企業・団体他 (14社:23名)

	事業所名	人数
1	株式会社イージーエス	2
2	有限会社SPC	1
3	株式会社大石工作所	3
4	三光機械工業株式会社	2
5	三王ハウジング株式会社	2
6	株式会社田窪工業所	1
7	株式会社田口工業所	2
8	株式会社トップシステム	2
9	登尾鉄工株式会社	2
10	萩尾機械工業株式会社	2
11	丸重商事株式会社	1
12	株式会社マルヤス	1
13	株式会社三好鉄工所	1
14	米谷建設株式会社	1

イ 新居浜工業高等専門学校（11名）

	学部・学科	参加者	
		役職	氏名
1	機械工学科	教授	吉川 貴士
2	機械工学科	准教授	平田 傑之
3	電気情報工学科	教授	和田 直樹
4	電気情報工学科	教授	平野 雅嗣
5	電気情報工学科	准教授	加藤 克己
6	電子制御工学科	教授	出口 幹雄
7	電子制御工学科	教授	占部 弘治
8	生物応用化学科	教授	中山 亨
9	生物応用化学科	教授	早瀬 伸樹
10	環境材料工学科	教授	高見 静香
11	環境材料工学科	准教授	平澤 英之



(2) 参加者に対するアンケート集計結果 (アンケート回収数 22 名分)

問1 今回の意見交換会の総合的な満足度をお答えください。

選択肢	①満足	②やや満足	③やや不満	④不満
回答数	19人	3人	0人	0人

問2 問1で「③やや不満」「④不満」を選んだ方は、具体的な不満点を教えてください。
(該当なし)

問3 今回の意見交換会は、少人数のグループに分けて実施させていただきましたが、次に意見交換会を実施する場合、この方法で実施することについての希望をお答えください。
(該当する回答を○で囲んでください。)

選択肢	①今回と同じ方法で実施して欲しい。	②今回とは違う方法で実施して欲しい。
回答数	18人	4人

問4 問3で「②今回とは違う方法で実施して欲しい。」を選んだ方は、どのような方法での実施を希望するか教えてください。

- ・どのようなテーマと進め方をすれば良いのか説明してくれると分かりやすかった。
また、企業と高専でテーマについて話し合い結論を出すようなグループワークも良いのでは？
- ・就職課も参加してほしい。
- ・1ブース1社にしていきたい。
- ・第4回に分けて実施されていたが、3回くらいで十分だった。
- ・短い時間でいいので1対1での実施が望ましい。

問5 来年度以降も、学生の就職促進について、企業と愛媛大学と意見交換会ができる場を設けたいと検討していますが、次回以降も参加したいと思いますか。

選択肢	①参加したい	②参加したくない
回答数	22人	0人

問6 意見交換会を次回開催するとしたら、開催時期は何月頃を希望しますか。
(複数回答あり)

選択肢	1月頃	2月頃	3月頃	4月頃	5月頃	6月頃
回答数	1人	1人	1人	0人	1人	1人

選択肢	7月頃	8月頃	9月頃	10月頃	11月頃	12月頃
回答数	0人	1人	3人	1人	3人	8人

問7 意見交換会を開催する回数は、1年間に何回ぐらいを希望しますか。

選択肢	①1回	②2回	③3回以上
回答数	9人	12人	1人

問8 その他ご意見、ご感想がありましたら、自由に記載をお願いいたします。

- ・企業見学の時期を学校と連携して、実施していただければと思います。
- ・インターンシップの受入調書で、交通手段をもっと細かく説明を入れようと思います。
- ・学生にも会社を理解してもらえるような見学会を希望します。
- ・高専の先生と話す機会がほとんどなかったなので、学生のアプローチ手段がわかって良かったです。

- ・今回を機に、今後、もう少し接点を持たせて頂くようお願いします。
- ・意見交換で出た要望などを極力検討いただきたい。
- ・次回も開催をよろしくお願いします。
- ・ありがとうございました。
- ・東予版高専向けの採用の門（マイナビや学研のような）を作成してほしいと思いました。
- ・また、参加したいと思います。ありがとうございました。
- ・就活前倒しに対する対策の検討を企業・学校と一緒にできればありがたい。

第3章 中南予高校生の就職促進事業

1 高校生向け東予東部ものづくり企業紹介パンフレット作成

(1) 目的

東予東部地域のものづくり企業の魅力を伝えるパンフレットを作成し、中・東予地域の高校生等に配付することで、企業の知名度の向上を図るとともに、就職先の一つの選択肢として東予東部のものづくり企業を意識付けることを目的とする。

(2) 内容等

- 34 ページ、5,000 部作成
- ・ 3 市の魅力紹介
- ・ 企業紹介 (掲載企業数 56 社)
- ・ 東予地域へのアクセス

(3) 配布先

- 中予の高校：18 校
- 南予の高校：20 校
- 東予の工業系高校：3 校
- 協議会登録企業：75 社
- その他 (県内各市、イベント等で配布)

(4) その他

県ホームページで公開



2 東予東部ものづくり企業合同説明会及び企業見学会

(1) 目的

中・南予の高等学校の就職指導教諭を対象に、東予東部のものづくり企業合同説明会や企業見学会を実施し、企業の採用担当者とのつながりを持つことにより、生徒の就職指導の際の選択肢の一つとして認識してもらうとともに、ものづくり企業の魅力や技術力の高さを認識してもらうことを目的とする。

(2) 合同説明会実施内容

	中予会場	南予会場
日時	令和2年1月29日(水) 13:30~16:30	令和2年1月28日(火) 13:30~16:30
場所	愛媛県生涯学習センター (松山市上野町甲 650 番地)	愛媛県歴史文化博物館 (西予市宇和町卯之町四丁目 11 番地 2)
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ブース形式で実施。(20分/社×8回) ・企業からは、企業の魅力、勤務条件、社内の雰囲気、福利厚生情報等 ・教員からは、生徒の就職動向や考え方等 について率直な意見交換を行う。	
参加教員	松山工業高等学校 松山商業高等学校 東温高等学校 小田高等学校 伊予農業高等学校 内子高等学校 済美高等学校 聖カタリナ学園高等学校 松山城南高等学校 計9校(9名)	大洲高等学校 大洲農業高等学校 小田高等学校 八幡浜工業高等学校 川之石高等学校 三瓶高等学校 野村高等学校 吉田高等学校 三間高等学校 北宇和高等学校 計10校(10名)
参加企業	ルネサスセミコンダクタマニュファクチャリング(株)西条工場 (株)一宮工務店 丸重商事(株) 登尾鉄工(株) (株)三好鉄工所 一宮運輸(株) アイム(株) シンワ(株) 丸住製紙(株) (株)トーヨ 技研工機(株) 計11社	ルネサスセミコンダクタマニュファクチャリング(株)西条工場 (株)よしだ (株)一宮工務店 丸重商事(株) 登尾鉄工(株) (株)三好鉄工所 (株)大石工作所 (株)田窪工業所 一宮運輸(株) (株)ダイテック アイム(株) シンワ(株) 丸住製紙(株) (株)トーヨ 計14社

(3) 企業見学会実施内容

	1号車：中予発		2号車：南予発 〔雪による交通事情により中止〕	
日時	令和2年2月18日(火) 企業見学 10:30~17:00		令和2年2月18日(火) 企業見学 10:30~17:00	
参加教員	北条高等学校 松山商業高等学校 東温高等学校 聖カタリナ学園高等学校 松山城南高等学校(2名) 内子高等学校 計6校(7名)		大洲高等学校 川之石高等学校 宇和島東高等学校 三間高等学校 北宇和高等学校 計5校(5名)	
見学先	10:30~ 13:00~ 14:20~ 16:00~	(株)越智鋳造所 (株)タステム. (株)大石工作所 丸住製紙(株) 計4社	10:30~ 13:00~ 14:20~ 16:00~	(株)志賀商店 丸重商事(株) (株)西岡鉄工所 技研工機(株) 計4社

(4) 実施結果

参加教員のアンケート調査等では、学校としても県内就職率を挙げることを目標としているところであり、今回初めて知った東予東部の企業についても、より詳しい仕事内容や福利厚生等の情報を知りたいなど、前向きな意見が多かった。

また、参加企業のアンケート調査の結果では、中南予の高校の先生とは初めて意見交換ができたことで学校訪問のきっかけを得たり、高校生の動向等を知ることができたりと好評であった。なお、会場選定やローテーションの仕方等、運営については改善の余地があった。

資料 1. 合同説明会 実施状況及びアンケート結果

(1) 実施状況

①中予会場 令和2年1月29日(水曜日)



②南予会場 令和2年1月28日(火曜日)



(2) 参加教員に対するアンケート集計結果 (アンケート回収 18 名)

問1 総合的な満足度をお答えください。

選択肢	①満足	②やや満足	③普通	④やや不満	⑤不満
回答数	10人	7人	1人	0人	0人

問2 問1の理由をお書きください。

①満足

- ・新しい情報を知ることができた。
- ・新しい会社と話ができた。
- ・多数の企業の説明をじっくり聞くことができた。
- ・ものづくり、製造業について知ることができた。
- ・よく話をきくことができた。
- ・思いがけず、欲しかった求人のある企業に行き当たることができた。
- ・知らないことを丁寧に教えていただいた。
- ・東予の企業についてあまり知らないの、いろいろと話が聞けて参考になった。
- ・20分の時間がちょうどよかった。
- ・どの企業様も丁寧に説明をしていただいたのでありがたかった。

②やや満足

- ・中予、南予の事業所を揃えてほしい。
- ・非常に丁寧に説明していただいた。
- ・全体へ企業が交代で説明する形でもよい。
- ・いろんな情報を得ることができた。
- ・初めて参加させていただいたので分からないことも多かったが、勉強になった。

③普通

- ・情報交換ができた。

問3 1回あたりの説明時間 (20分) はいかがでしたか。

選択肢	①長い	②やや長い	③ちょうど良い	④やや短い	⑤短い
回答数	1人	4人	13人	0人	0人

問4 全体の説明回数 (8回) はいかがでしたか。

選択肢	①多い	②やや多い	③ちょうど良い	④やや少ない	⑤少ない
回答数	0人	5人	13人	0人	0人

問5 企業からの説明について、最も参考になった内容をお書きください。

- ・福利厚生 (寮の設置など)
- ・求人情報 (給与・専門性など)
- ・仕事や事業の内容、業績
- ・職種は会社の中にたくさんあり、工業をやっておかないといけないことはない
- ・東予の企業の特徴
- ・各企業の研修内容等
- ・社員の出身割合 (地域・学科など)
- ・安心して働くことができるという言葉が多かった

問6 企業からの説明について、より詳しく知りたいと感じた内容をお書きください。

- ・インターンシップ、工場見学等について
- ・仕事内容、今後の予定
- ・福利厚生（住宅手当や寮の設置など）
- ・仕事をしている人の様子
- ・普通科の高校生を採用した場合、どのような仕事をさせていただけるのか
- ・高卒求人、求める人材像
- ・南予からの採用実績

問7 来年度以降、同様の企業合同説明会を開催する場合、何月頃の開催を希望しますか。

- ・5～6月・・・4人
- ・12月・・・1人（2年生の保護者懇談会の前）
- ・1～3月・・・12人
- ・いつでも・・・1人

問8 今後、どのような機会を設けてほしいと思いますか。（複数回答）

選択肢	①会社訪問や 職場見学	②企業合同説 明会	③採用担当者と 保護者との座談 会	④先輩（卒業生 等）と生徒との 座談会	⑤その他
回答数	4人	9人	2人	5人	3人

（その他）

- ・生徒対象の工場見学、合同企業説明会

問9 その他ご意見、ご感想がありましたら、自由に記載をお願いします。

- ・話しやすく、時間もちょうどよかった。
- ・せっかくなので、1回の時間を短くして、多くの企業の情報を得たい。
- ・インターバルが5分ほどあればよかった。
- ・課題は多いと思いますが、教員ではなく生徒対象のバスツアーなどがあると、興味を示す生徒が多くなると思う。時期やハードルが高いと思いますが。
- ・本音からすると、今、地元の子は地元でという考えで動いている。東予に行かれては南予の企業が衰退してしまうので、南予の子は南予に。

（3）参加企業に対するアンケート集計結果（アンケート回収25社）

問1 総合的な満足度をお答えください。

選択肢	①満足	②やや満足	③普通	④やや不満	⑤不満
回答数	10人	10人	3人	2人	0人

問2 問1の理由をお書きください。

①満足

- ・先生と直接話す機会がなかったから。

- ・色々な高校の先生方とお話ができ、可能性を感じた。
- ・中予高校の先生方も学生に対して東予など広い地域で企業を紹介していただいていることが分かった。
- ・四国中央市以外の高校の先生方と初めて意見交換することができた。
- ・多くの先生に当社の状況を伝えることができた。
- ・中予方面でも東予への就職ニーズがあることが分かった。
- ・学生の現状を知れ、関係づくりを開始できた。
- ・少しでも会社のPRができた。
- ・教員向けの説明会という試みに非常に興味があった。次回以降も企画があればぜひ参加したい。

②やや満足

- ・普段求人票を出していない学校の方と会えた。
- ・工業高校の先生と話せなかったのが残念だった。
- ・熱心に聞いていただいた。
- ・先生方のお話を伺って、南予の高校生を採用する際の問題点は予想していた通り、寮の問題が非常に大きいということを実感した。
- ・機会として、先生に直接話をできるのは良い。
- ・会場のレイアウトが少し手狭に感じた。
- ・各先生から採用について貴重な情報が聞けた。
- ・半数近くの先生と会えなかったのが残念な点。
- ・初めてお会いする先生も多く、貴重な機会をいただいた。

③普通

- ・ブースを訪問してくれるが先生が少なかった。(半数以下だった。)

④やや不満

- ・松山工業さんと面談したかったがかなわなかった。
- ・参加高校全員の方とお話できなかった点。

問3 1回あたりの説明時間(20分)はいかがでしたか。

選択肢	①長い	②やや長い	③ちょうど良い	④やや短い	⑤短い
回答数	0人	3人	17人	5人	0人

問4 全体の説明回数(8回)はいかがでしたか。

選択肢	①多い	②やや多い	③ちょうど良い	④やや少ない	⑤少ない
回答数	0人	7人	15人	2人	0人

問5 高校生の就職活動について、最も参考になった内容をお書きください。

- ・生徒の意向
- ・地元志向が強い
- ・福利厚生充実、重要性(寮や家賃補助などの住環境、社員食堂など)
- ・仕事のイメージがわきにくい「ものづくりの仕事」は、大人から紹介しないと生徒たちは自信がないので、就職先には選ばれにくい
- ・学校により、就職エリアなど大きく違いがあることが分かった
- ・単純に中予、南予とまとめて同じ内容とはいえなかった
- ・社宅や実際の仕事内容に興味を持っているということ(大学生とは興味の内容が違う)
- ・やはり直接生徒に合うことはできないということを確認できたこと
- ・求人倍率の高さ
- ・南予→東予への就職が意外と多い
- ・高校によって、県内(地元)就職希望の多いところと、そうでないところがあった

- ・ 学生の保護者の理解（県内企業でも保守的になる）
- ・ 各校の就職状況を聞くことができてよかった
- ・ 各社の学校訪問について聞いたこと
- ・ 就職先の地域分布

問6 高校生の就職活動について、より詳しく知りたいと感じた内容をお書きください。

- ・ 県内就職の地方別人数と職種
- ・ 各校の求人倍率
- ・ どのような業種を好むのか
- ・ 遠方の会社に就職させるとなったときに、企業側に求めるもの（設備面等も含めて）
- ・ 選考企業の選択条件が気になった
- ・ 東予の企業をより周知する方法
- ・ 県外企業就職者の定着率
- ・ 南予地区の学生の動向
- ・ 就職先（企業）の選び方、優先順位など（最も重要視する項目を強化したい）
- ・ 生徒の進学や就職の状況、考え方、何を心配しているのか

問7 来年度以降、同様の企業合同説明会を開催する場合、何月頃の開催を希望しますか。

- ・ 1～3月・・・14人
- ・ 4～6月・・・4人
- ・ 7月・・・1人
- ・ 11月～1月・・・1人
- ・ いつでも・・・2人

問8 今後、どのような機会があれば参加してみたいと思いますか。（複数回答）

選択肢	①会社訪問や 職場見学	②企業合同説 明会	③採用担当者 と保護者との 座談会	④先輩（卒業生 等）と生徒との 座談会	⑤その他
回答数	20人	22人	14人	10人	0人

問9 その他ご意見、ご感想がありましたら、自由に記載をお願いします。

- ・ 大変有意義な会だったと思う。
- ・ 2日間で10校の先生と話ができて、今後の採用活動の参考になった。
- ・ 貴重な機会を与えていただきありがとうございます。
- ・ 一社1人ずつとして、もう少しまんべんなく回れるように出来ればよかったのではないかと
思った。
- ・ 今後も参加したいと思う。
- ・ 今回の合同説明会に参加し、大変参考になった。
- ・ 学生が企業に求める魅力をもっと知りたいと思った。
- ・ 今後もこのような取組みに積極的に参加したい。
- ・ 先生が自由に企業を選択するのではなく、順番に企業ブースを回る「回転寿司方式」の方
が、参加企業も公平に話を聞いていただけのではないかと。
- ・ 先生の途中退席が多い気がした。（忙しいとは思いますが）
- ・ 初めて南予地域の高校の進路指導の先生とお会いできる機会をいただき、感謝。

資料 2. 企業見学会 実施状況及びアンケート結果

(1) 実施状況

① 中予発 令和 2 年 2 月 18 日 (火曜日)



(2) 参加者教員に対するアンケート集計結果 (アンケート回収 7 名)

問 1 総合的な満足度をお答えください。

選択肢	①満足	②やや満足	③普通	④やや不満	⑤不満
回答数	6 人	1 人	0 人	0 人	0 人

問 2 問 1 の理由をお書きください。

- ① 満足
- ・企業に勤務していたので、身近に感じられた。
 - ・各企業の採用に対する考え方が理解できた。
 - ・見ることのできない工場内を説明していただいた。
 - ・実際に現場を直視できたため。
 - ・充実した内容であった。
- ② やや満足
- ・1日で4つの企業を見ることができたから。

問 3 1 回あたりの見学時間 (60 分) はいかがでしたか。

選択肢	①長い	②やや長い	③ちょうど良い	④やや短い	⑤短い
回答数	0 人	0 人	5 人	2 人	0 人

問 4 全体の企業見学回数 (4 回) はいかがでしたか。

選択肢	①多い	②やや多い	③ちょうど良い	④やや少ない	⑤少ない
回答数	0 人	0 人	6 人	1 人	0 人

問 5 企業からの説明について、最も参考になった内容をお書きください。

- ・工場の 4S
- ・採用前に資格は必要ないこと

- ・採用の条件等
- ・企業の努力、結果、その他採用条件
- ・今の働き方改革と言われているこの時期にどう社員育成しているのか、どう利益を出すのかなど改めて知ることができた。
- ・作業工程や作業内容

問6 企業からの説明について、より詳しく知りたいと感じた内容をお書きください。

- ・他社と比べてここが売りですという点
- ・社員の話（経験談等）
- ・人事の人とゆっくりと話をしたいと思いました。
- ・離職者の実態
- ・作業工程や作業内容

問7 来年度以降、同様の企業見学会を開催する場合、何月頃の開催を希望しますか。

- ・2月・・・2人
- ・5～6月・・・1人
- ・6月・・・1人
- ・7月・・・1人
- ・12月～2月・・・1人
- ・7～10月以外・・・1人

問8 今後、どのような機会を設けてほしいと思いますか。（複数回答）

選択肢	①会社訪問や 職場見学 (学生対象)	②会社訪問や 職場見学 (保護者対象)	③先輩（卒業 生等）と生徒 との座談会	④企業採用担当 者と保護者との 座談会	⑤その他
回答数	5人	1人	2人	3人	1人

問9 その他ご意見、ご感想がありましたら、自由に記載をお願いします。

- ・1日で西条から四国中央市まで見学できて参考になりました。今後会社訪問する企業に加えてさせていただきます。
- ・見学時間を延ばすと4社を1日というのは無理だと思うので、これ（1社60分、計4社）がベストかと思う。

3 ものづくり産業に対する意識調査

(1) 目的

中・南予の高校生に対し、ものづくり企業に対するイメージや就職先選定の際に意識することや、東予東部地域への就職・定住の意識等をアンケート形式で調査し、中・南予高校生の就職動向を分析した報告書を作成、東予東部地域のものづくり企業に配付し、採用活動の参考としてもらうことを目的とする。

(2) アンケート対象者

中・南予高校の工業系生徒（2・3年生 全数調査 [1,515人]）

中・南予高校の工業系以外の生徒（2・3年生 標本調査 [856人]）

東予の工業系高校生（2・3年生 全数調査 [472人]）

計 2,843人

(3) 集計・分析

いよぎん地域経済研究センターに集計結果の分析を依頼し、高校生と企業の就職に対する意識のギャップ等を分析し、今後の企業の採用活動等での改善に役立てていただくため、報告書を作成し会員企業等に配布するとともに、県ホームページに掲載した。

※別冊報告書：東予東部ものづくり産業に対する意識調査

第4章 令和元年度 協議会事業報告書の作成・配付について

(1) 目的

令和元年度に「東予東部ものづくり若年人材確保対策協議会」が実施した各事業の成果や各関係者から得られた意見等をまとめた報告書を作成し、愛媛大学、新居浜高等学校専門学校及び中南予の高校生の採用を希望している企業、関係機関等に配付し、当協議会への参加を促すとともに、効果的な採用活動の参考としてもらうことを目的とする。

(2) 実施時期

令和2年3月

(3) 東予東部ものづくり若年人材確保対策協議会事業報告書の内容

第1章 概要
第2章 理系大学生等人材確保対策事業
1 ものづくり企業見学会
2 ものづくり企業出張講座
3 ものづくり企業魅力発信能力アップセミナー
4 意見交換会
第3章 中南予高校生の就職促進事業
1 高校生向け東予東部ものづくり企業紹介パンフレット作成
2 東予東部ものづくり企業合同説明会及び企業見学会
3 ものづくり産業に対する意識調査
第4章 令和元年度 協議会事業報告書の作成・配布について
〔報告書〕 東予東部ものづくり産業に対する意識調査

(4) 配付先

東予東部ものづくり若年人材確保対策協議会会員企業、学生の採用を希望している企業及び関係機関等に配布する。

①新居浜市 101社

②西条市 75社

③四国中央市 14社

合計 190社